

第六十四回
帝國議會
貴族院

日本製鐵株式會社法案特別委員會議事速記録第六號

昭和八年三月二十三日(木曜日)午前十時
十五分開會

○委員長(子爵井上匡四郎君) 是ヨリ開會
イタシマス、昨日ニ引續キ御質問ヲ願ヒマ
ス、上山君

○上山滿之進君 昨日製鐵所長官ガ鐵鋼協

議會ト云フモノニ御出席ニナリマシタサウ
デアリマシテ、其質疑應答ガ新聞ニ出テ居
リマス、新聞ノ記事ハ皆一致シテ居リマセ
ヌケレドモ、其中デ二三我々ガ此處デ伺ッ
タト違テ居ルヤウナ氣ガスルノガアリマ
スカラ、大體ニ於テ御説明ヲ願ヒマスガ、

寧ロ項目ヲ擧ゲテ私ノ方カラ質問シタ方ガ
宜イカト思ヒマスガ、評價基準ノコトニ付
テ、或ル新聞デハ、是ハ假定的ノモノデア
ル、斯ウ云フ風ニ説明ニナッテ居リマスガ、

假定的トナルト、ソレハ新聞記事ガ正シイ
モノトシテ今申スノデスガ、假定的ト云フ
トドンナニ動クカモ分ラヌコトニナルノデ
アリマス、無論其瑣末ノ點ニ迄確定的デア
ルト云フコトヲ要求スルノデアリマセヌガ、

大體ニ於テ確定的ノモノデアアル、又サウデ
ナケレバナラヌト思フノデスガ、サウデア
ルトスルト、昨日モチヨット質問シタヤウ

ニ、其點ニ於テ法律案ヲ修正スルコトモ可
能デアリ、又必要デアルカモ知ラヌト思ヒ
マスガ、是ハ尙ホ考ヘテノ上デアリマス
ガ、其位ノ程度ニ確定的ノモノデアルト思
フノデスガ、若シ確定的ノモノデナク假定
的ノモノデアルト云フコトニナルト我々ハ
何ダカ譯ノ分ラナイモノヲ基礎ニシテ審議
シテ居ル姿ニナル、サウ云フコトハ政府ノ
提案ニアルベキ筈ガナイト思フノデスガ、
此點ハ如何デゴザイマスカ

○政府委員(中井勵作君) 新聞デ先達テカ
ラ當業者ニ關係ノコトヲ色々書イテ居リマ
スガ、餘程違テ居ルヤウデアリマス、現ニ
昨夜私ハ野田技監ト參リマシタノモ、新聞
ニ書イテアッタヤウニ、コチラノ方カラ、何

カ當業者ガ反對スルノデ狼狽シテ、大臣ノ
命ニ依ッテ我々ガ説明ニ參リマシテ諒解ヲ
求メルカノ如ク書イタ新聞モゴザイマシタ
ガ、事實ハソレニ反シマシテ、段々議會ノ

審議モ御進ミニナッテ居ル、ソレデ極ク大體
ノ輪廓ダケハ提案前ニ私ヨリ當業者各位ニ
説明イタシマシタケレドモ、評價等ノコト
ニ付テハ、マダ何等議會デ説明モ致サナイ
筈デゴザイマシタカラ、今皆様ニ申上ゲテ

居ルヤウナコトハ、何等申シテ居ナカッタ
ノデアリマス、ソレカラ尙ホ配當等ノ關係
ニ付テモ、唯極ク大體ノコトダケ話ヲシテ
居リマシタノデ、其邊ノコトニ付テ詳シク、
少クトモ議會デ政府當局ノ説明シタ範圍内
ノコトダケハ、親シク話シテ貰ヒタイト云
フ要求ガアリマシタノデ尤モナコトト存
ジマシテ、昨夜打合せマシテ、説明ニ參リ
マシタノデアリマス、ソレデ話イタシマシ
タコトハ大體此席デ申上ゲタヤウナ範圍ヲ
出デナイノデアリマス、唯色々ナガ色々

ナ考ヲ持ッテ居リマスノデ、自然聞ク人ノ
心ニ依リマシテ、私共ノ申シマシタコト
ガ色々ニ響クモノト見エマシテ、今日ノ新
聞ヲ五種バカリ私モ見マシタガ、各書イ
テ居ルコトガ違テ居ルヤウデアリマス、ソ

レデ私が直接ニハ話シマセヌノデ、鐵工協
議會ノ幹事ノ人達ガ新聞記者ニ話シタヤウ
デアリマス、只今ノ御話ノ評價基準ノコトニ
付テハ、ドノ新聞カニモ書イテアリマシタガ、

政府ノ腹案ハ斯様々デアリマシテ、而シ
テ是ハ復成式ノ形ト稼高式ノ形ヲ組合セテ
評價スルコトヲ必要ト考ヘテ居ル、ソレデ
色々政府當局ニ於テモ考究イタシマシテ、

稼高式ノ方ヲ三分ノ二ニシ、復成式ノ方ヲ
三分ノ一ニスルト云フコトガ適當デアルト
考ヘテ居ルガ、是ハ必シモ何處マデモ固執
スルモノデハナイ、ソレデ設立委員ニ諮
リ、又評價審査委員ニ諮テ、十分其
際ニ更ニ審議ヲ重ネルコトト思フガ、
其何レヲ一ニシ何レヲ二ニスルカ、或
ハ雙方トモ半々ニスルカト云フコトハ、
政府當局ノ今日ノ腹案ハ斯ウデアルケレ
ドモ、各方面ノ意見ニ依ッテ、或ハ其處ニマ
ダ動ク餘地ガアルト考ヘル、但シ何レニシ
テモ是ハ各社ノ評價ノ「バランス」ヲ取ル爲
ノ道行ノ評價デアッテ、最後ニハ何レニシテ

モ出テ來タモノハ別ニ標準ヲ設ケテ、茲ニ
皆様ニ申上ゲテ居マサル査定評價額ト云フ
ヤウナモノヲ設ケテ、一應官營ノ製鐵所及
ビ民間ノ製鐵所ノ間ニ十分ノ權衡ノ取レタ
評價ガ出來タナラバ、ソレヲ更ニ適當ト認

メル標準ノ額ニ引付ケテ行クト云フヤウニ
進ム考デアリマシタ、而シテ又其査定評價
額ナルモノモ、考ヘ様々依リマシテハ、或
ハ總テ政府ノ帳簿價格ノ所マデ引付ケルト
云フコトモ一ツノ方法デアリマス、ソレカ
ラ一應復成式ノ價格ニ依ッテ出テ來タ數字

ニ引付ケルト云フコトモ一ツノ方法デアルガ、併シ政府當局ハ此程度ノモノヲ適當ト認メテ居ルト云フヤウナコトヲ、丁度コチラデ申上ゲタヤウナコトヲ申シテ過ギマセヌ、又是ハ我ミ公ケノ職ヲ奉ジテ居リマス者ト致シマシテ、此所デ皆様ノ前ニ申上ガルコトト、當業者ノ前ニ話シマスコトト、少シモ其間ニ差異ノアルベキ筈ハゴザイマセヌシ、今申上ゲテ居リマスヤウニ私ガ申シタコトヲ速記シタノデモゴザイマセヌシ、幾人カノ色ミノ考ノ人ガアリマシテ聞キマシタコトガ新聞記者ニ傳ハリ、其新聞記者ガ又筆ニシテ載セル場合ニ、今日ノ新聞ノ記事ヲ比較シテ御覽下サイマスレバ分リマスヤウニ、色ミナテ來ルコトト存ズルノデアリマス

○上山滿之進君 サウ致シマス今提出サレテ居ル……説明ノ爲ニ提出サレテ居ル評價基準ト云フモノハ、政府ガ見テ最モ公平デアルト云フ案デハナイト云フコトニナルノデアリマス、即チ昨日商工大臣ガ御話ニナツタ通りニ、是ハ再考スベキモノデアルト云フコトデアリマセウカ、サウスルト何ヲ目標ニシテ我ミハ審査シタラ宜シイノデアリマセウカ、此評價基準ガドウナルト云フコトニ依テ、國ノ財産ガ切捨テラレルノ

デア、國ノ財産ガ切捨テラレルト云フコトハ非常ニ大事ナコトデアッテ、我ミハ議員トシテ十分ニ審査シナケレバナラヌノデアリマスガ、私ハモウ初メカラ此評價基準ト云フモノハ、善イ惡イハ別トシテ、政府ノ確信アル案ト思フタノデア、サウスルト今ハ確信ノナイ案ト云フコトニナリマスト、頗ル我ミハ我ミノ立場ノ上ニ於テ迷フノデアリマスガ、其點ハ如何デアリマスカ

○國務大臣(男爵中島久萬吉君) 昨日モ申上ゲマシタ通りニ政府ハ先ヅ是ハ公平デアルト思ウテ居リマス、唯御案内ノ通りニ此法律デ評價審査委員會ト云フモノヲ設ケテ、商工大臣ハ其委員會ノ議ヲ經テ評價額ヲ決定スルコトニ相成ッテ居リマスカラ、無論評價審査委員會ニ政府ト致シマシテ設立委員ヲ經テ提出イタシマスル基準ハ、大體政府ノ信ズルト云フヤウナ基準ヲ原案トシテ示スコトト思ヒマスケレドモ、又評價審査委員會ニ於テハ其權威者トシテ各見ル所ガアラウト思ヒマスカラ、其點ニ付テハ更ニ一應ノ其權威者ノ意見ヲ尊重スベキ法律ノ立前ニナツテ居リマスコトヲ御諒承戴キタイト思ヒマス、ソレカラ再審査ト私ガ申シマシタ所以ノモノハ、是ハ寧ロ基準ニ付テモ幾分ノ再考ヲ要スルモノガアラウカト思

フノデアリマス、是ハ設立委員其他ノ關係等デハゴザイマセヌデ、即チ評價額ノ中ニモ之ヲ……此方程式ヲ肯定シテ居リマス「フアクター」ニ自ラ輕重ガアラウト思ヒマスシ、又稼高式方程式ヲ肯定イタシテ居リマス「フアクター」ニモ自ラ輕重ガ起ラウト思ヒマス、ソレハ時ノ事情、市價ノ關係ニモ觸レテ考ヘテ見ナケレバナラヌト思ヒマスルカラ、從ッテ今日茲ニ御示申上ゲマシタ數字ノ比率ガ幾分ノ動キヲ生ジマスル結果ニ相成ルコトハ餘儀ナイト思フノデアリマス、唯現在ノ我ミノ信念ガ其愈、評價ニ當リマシタ際ニ、矢張り今日ノ方程式竝ニ其方程式ヲ肯定イタシテ居リマス「フアクター」ガ、先ヅ只今此參考案ヲ拵ヘマシタ時ト變リガナイモノト致シマスレバ、大體此方程式カラ出マシタ數字ノ比例ニ大シタ動キガ無イノデヤナイカト思フダケデゴザイマシテ、此第一、各社ノ拂込資本即チ「エー」フ方デアリマス、拂込資本以下、債權債務ノ關係、原料勘定、製品勘定、受取勘定ノ内容モ決マッテ居リマセヌ、又會社ニ依リマシテハ必シモ一樣ニ取扱ヒガ出來ナイト云フコトモアラウト思ヒマス、私共ハ繰返シテ申上ゲマスガ、只今存ジ寄ッテ居ル限リニ於テハ、今日御示申上ゲマシタル基準ノ輕重ニ付

テハ、是ガ至當デアルト思フテ居リマス、唯慎重ニ考慮イタサナケレバナラヌノデアリマスカラ、何レ更ニ吟味ヲ致シマシテ、設立委員會ヲ經テ評價審査委員會ノ議ニ付セラレマシテ、其所デ決定ヲ經ルト云フコトノ順序ニ相成ルコトハ、法律ノ立前トシテ當然ノコトデア、斯ウ存ジテ居リマス

○上山滿之進君 商工大臣ノ御説明ニハ時ノ國情、周圍ノ環境ニ依ッテ違ッテ來ルカモ知レヌカラ、此所デハキリトハ言ヘナイケレドモ、大體ニ於テ評價委員會デ決メタ價格ハ相當デア、斯ウ思フト云フ御話デアリマスガ、私ニ誤解デモアツカ知レナイカラ質シテ置キマスガ、私ハ數字ガドウ動クト云フコトヲ言フノデヤナイ、時ノ銑銅ノ相場ニ依リ又其外ノ事情ニ依ッテ數字ガ動クト云フコトハ、是ハ當然ナコトデアラウト思フ、數字デハナクシテ、基礎標準ハ動カナイモノト斯ウ云フコトガドウシテモ仰シヤラナケレバナラナイヤウニ思フノデアリマス、サウシテ私ハ標準ヲ云フノデ、標準カラ出テ來ル、算盤ニ當ッテノ數字ヲ云フノデハアリマセヌ、サウ致シマシテ、ソレハ資産評價委員會デ決メルノダ、資産評價委員會デ決メルノ寧ロ標準ガ決マッテ、其アトノ細カイ數字ガ問題ニナルノ

デヤアリマセスカ、ソレデ評價委員會デ決
メル、サウシテ議員ハ默テ居レト云フ風
ニモ聞ケバ聞エルノデアリマスガ、サウ云フ
意味デヤナイト思ヒマス、私ノ言フ所ハ、基
準ト云フモノハチャント決メテ置イテ、サウ
シテソレハ又政府モ動カヌモノト斯ウ御考
ヘニナテ居ル以上ハ、大體ニ於テソレカラ
先ノコトハ評價委員會デ決メルノデ、基準
ヲ確定シテ置クト云フコトガ寧ロ我ミトシ
テ當然ノ職務デアル、斯ウ云フ風ニ思フノ
デアリマス、何所マデモ私ハ數字ヲ……方
程式ト仰シヤタノデアルガ、私ハ方程式ヲ
決メヤウ、方程式ハ代數デアルカラ、數字
ハ大體ニ於テ這入ラナイ、方程式ヲ決メヤ
ウ、方程式ヲ決メルコトガ我ミノスベキコ
トデアル、斯ウ云フ風ニ思フノデアリマス、
如何デスカ何カ私ニ誤解デモアリマスカ

○國務大臣(男爵中島久高吉君) 我々共ハ
方程式ヲ大體原案ト致シテ、政府ノ原案ト
致シテ今日御示シテ申上ゲタ所ヲ至當ト認
メテ居リマスケレドモ、併シ其方程式ノ構
成ニ付テモ一應審査委員會ニ諮ルコトヲ妥
當ト信ジテ居リマス

○水野基次郎君 製鐵所外十一社ノ場合ニ
七百萬株デアリマシテ、五社ノ場合ニハ六
百萬株ト云フコトニナテ居リマス、此製

鐵所外五社ヲ先ヅ本案通過ノ際ニ合併ナサ
ルモノト存ジマスガ、是ハ懸引ノナイ所デ
ドノ位ノ期間ニ御實行ガ出來ル御見込デア
ルカ、御説明ガ御差支ナケレバ承テ置キ
タイ

○政府委員(中井勵作君) 是ハ見込ニ過ギ
ナイノデゴザイマシテ、モウ只今マデニ色
色御質問ノアリマシタルコトモ、實ハ提案
以前ニ總テ相談ガ大體ノ見込ガ付イテ居リ
マスレバ、總テガハキリ申上グルコトガ出
來ルト思ヒマスケレドモ、ドウモ斯様ナ計
畫ニ付テ私共ガ全部相談ヲ調ベテカラ、初
メテ茲ニ提案スルト云フコトハ、ソレハ餘
程至難ナコトト存ジテ居ルノデアリマス、
併シ斯ノ如クシテ法案ガ極マリマシテ、茲
ニ政府ノ腹ヲ極メテ掛カリマスレバ、只今
御尋ノ五社ノ参加ト云フコトハ、年内ニハ
是非目鼻ヲ付ケタイト云フヤウナ私共ノ希
望ト見込ゴザイマス、大體或ル程度ノ其
種ノコトニ付テノ信念ヲ有テ居リマスケ
レドモ、是ハ何シロ相手方ニ一々相談シタ
コトデナイノデゴザイマスカラ、私共局ニ
當リマス者ノ見込ト御聽取ヲ願ヒタイ

○水野基次郎君 去ル十八日ノ本委員會ニ
於テ内藤氏ヨリ色々質問ガ出タガ、餘リ感
心スル質問ハナイトノ御言葉ガアリマシ

テ、私共モ今迄質問ヲ承テ居リマスノ
ニ、或ハ重箱ノ隅ヲ楊枝デホジクルヤウ
ナ嫌ノアル質問ヲ承リマスシ、又大同
小異ノ殆ド同ジヤウナコトヲ繰返シ
ノ質問デアリマシテ、モウ大抵質問モ終リ
デハナイカト思ヒマスガ、社會ハ本案ニ對
シテハ或ハ賛成ノ聲ヲ放チ、或ハ反對ノ聲
ヲ放テ居リマス、此委員會ニ對シテハ是ガ
如何ニ成行クカト云フコトニ付テ刮目シテ
視テ居ルコトト思ヒマス、然ルニ會期餘ス
所僅カニ二日ニナテ居リマス今日、尙ホ冗
長ナル質問ヲ續ケテ居リマシテハ、或ハ會
期ノ延長ニナリ、或ハ審議未了ニナルト云
フヤウナコトデハ、甚ダ國民ニ對シテ委員
會ノ責任ガ重且ツ大ナルモノガアリハシナ
イカト思フノデアリマス、デアリマスルカ
ラシテ、如何ニナリマスルトモ最早今日ハ第
二讀會ニ這入ラレルカ、這入ラレナイカ、
之ヲ御決定ニナテ、而シテ第二讀會ニ這入
リマシタナラバ、私モ意見ガゴザイマス、
第二讀會デモ相當ニ御意見ガ皆サンモ御有
リニナルコトト思フノデアリマス、第二讀
會ニ這入テモ質問ハ出來ナイコトハアリ
マスマイカラ、速ニ第二讀會ニ御這入リニ
ナルカ、ナラヌカト云フ採決ヲ委員長ニ於
テ御採リニナルヤウ、議事ノ進行上、私ハ

意見ヲ申述べマス
○委員長(子爵井上匡四郎君) サウ云フ動
議ヲ水野君ハ御提出ニナルノデスカ
○水野基次郎君 意見デス
○委員長(子爵井上匡四郎君) 只今ハマダ
質問ノ時期デアリマシテ、動議ヲ提出ニナ
ルナラ兎ニ角デスカ、マダ質問ノ時期デシ
テ、御意見ハ後ニ願ヒマス
○水野基次郎君 ソレデハ動議ニ訂正イタ
シマス
○委員長(子爵井上匡四郎君) 只今水野君
カラ質問打切ノ動議ヲ御提出ガアリマシタ
ガ、御賛成ノ方ハアリマセスカ
○内藤久寛君 私ハ賛成シマス
○馬場鐵一君 今ノハ質問打切ノ動議デハ
ナイデセウ、逐條ニ這入ラウト云フ意味デ
ハナイノデスカ、速記ヲチヨト止メテ……
(速記中止)

○委員長(子爵井上匡四郎君) ソレデハ御
諮リシマスガ、午前中ハ今ノヤウニ質問ヲ
繼續イタシマシテ、午前中ニ成ルベク大體
ニ對スル質問ノ御終了ヲ願フヤウニ御努力
ヲ願ヒマシテ、出來マシタナラバ、午後ハ
逐條ニ移ルト云フコトニ致シタイと思ヒマ
ス、併シ其場合ニ質問殘リガアリマスレバ、
質問ヲ繼續サレト云フコトデアレバ已ム

ヲ得マセヌ

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○委員長(子爵井上匡四郎君) ソレデハ引

續イテ御質問ヲ願ヒマス

○伊澤多喜男君 只今ノ動議ノ結果ハドウ

ナリマスデスカ、御賛成ガアッタヤウデス
ガ……

○水野甚次郎君 只今ノ委員長ノ御説御尤

ト思ヒマスカラ、撤回イタシマス

○伊澤多喜男君 私ハ劈頭ニ御質問シタコ

トハ、此會社ガ第二ノ滿鐵、第二ノ東拓ニ
ナリハセヌカト云フ御質問ヲ致シマシタニ

對シマシテ、商工大臣カラシテサウ云フ處

ハナイト云フヤウナ御答デアリマシタ、デ

私ガ材料ヲ要求シタノデアリマスガ、其材

料ハ幸ニ御調べ下スツテ、私ノ手許ニモ參

テ居リマスガ、詰リ滿鐵ニ付テ見マスレバ、

過去殆ド三十一年間デスカニ、二十四代ノ總

裁社長ヲ迎ヘテ居ルノデアリマス、最初ノ

間ハ餘リニ激シイ更迭ハナカッタノデアリ

マスケレドモ、最近二十年間程ニナツテ來

テハ、内閣ノ迭ル毎ニ必ズ滿鐵ノ首腦者ハ

送ッテ居ルノデアリマス、サウシテ其送り方

ニシマシテモ、實ニ其内情ヲ知ッテ居ル者

カラ見マス、實ニ寒心ニ堪ヘナイ次第デ

アリマスガ、斯様ナ送り方ヲ防グノニ、新

會社ハ何等カ組織ノ力ニ依ッテ之ヲ防グコ

トガ出來ルカ、斯ウ云フコトニ對シテ、無

線電信會社ノ例ヲ御引キニナツタ、サウシテ

會社ガ何ト云ヒマスカ、選舉シテ、サウシ

テ政府ガ認可スルト云フコトニナツテ居ル

カラ宜シイト云フ意味ノ御説明デアリマシ

タガ、私ハ其時ニ商工大臣ニ、無線電信會

社ノコトニ付テノ創立當時ノコトヲ御追想

ヲ願ヒタイ、斯ウ云フ一言ヲ呈シタノデア

リマス、若シ其組織ノ力ニ依ッテ、無線會社

ノ如キ組織ノ力ニ依ッテ、第二ノ滿鐵タルコ

トヲ防ガウトスルナラバ、其創立當時ニ於

テ明カニ失敗シテ居ルノデアリマス、之ヲ

過去ノ歴史ガハ、キリ示シテ居ル、ソレデ若

シヤ他ニ方法ハナイカ、無線會社ノヤウナ

方法ヲ採ルカラシテ宜シイト云フ御答デア

ルナラバ、ソレハ私等ハ大失敗ノ例ヲ繰返

ス、斯ウ云フコトニ申上ゲタ、併シソレダ

ケデハアリマスマイ、何レ散々色ニ御工夫

ニナツタデセウカラ、尙ホ何カ他ニ方法ガア

ラウト思ヒマスカラ、ゴザイマスレバ承リ

タイト思ヒマス

○國務大臣(男爵中島久萬吉君) 過日私カ

ラ御答申上ゲマシタニ關聯シテノ再度ノ御

尋デアリマスガ、先ヅ滿鐵ノ現在ノ重役ノ

選任制度ニ比較イタシマシテ、今日ノ本案

ニ依ッテ定メラレテ居リマス方法ノ方ガ、只

今御心配ノ弊ヲ除キマス上ニ於テハ、少ク

トモ一步近イモノデアラウト思フノデアリ

マス、無線會社當時ノコトト云フコトハ、

私ニ多少關聯シタコトデアリマスガ、多少

當時ノ社長ノ選任ニ付テハ紛紜モアッタコ

トモ成程記憶ハ致シテ居リマス、其當時ノ

社長ガ非常ニ不適任ナデアリ、又人格上

疑ヲ存スベキ人柄デアッタナラバ、或ハ當時

アノコトモ行ハレナカッタンデヤナイカト

思フノデアリマス、デ爾來其點ニ付テノ懸

念ハ、實際上ニ少シモ現ハレテ居リマセヌ

ノミナラズ、其後重役ノ改選期毎ニ監督官

廳トノ間ニ何等ノ支障モ起シテ居リマセ

ヌ、極メテ圓滿ニ重役ノ選任ガ行ハレテ居

リマス、事實ニ徴シマシテ先ヅ私ハ此制度

ヲ以テ官民合同ノ事業ニ於ケル最モ適正ナ

ル重役選任ノ制度デアラウト思ウテ居リマ

ス、唯此會社ノコトニ付キマシテ、昨日デ

ゴザイマシタカ、私カラチヨット内容的ノ御

説明ヲ申上ゲタノデアリマスガ、此會社ハ

會計ノ内容ニ於テ、株主總會並ニ政府ノ監

理ガ相伴ヒマシテ、茲ニ業務ノ上ニ相當ノ

監督ガ行ハレルト云フ限り、一二ノ重役ノ

專行ニ依リマシテ會社ノ財産ニ響キヲ生ズ

ルト云フガ如キ虞ハナイト思ヒマス、此會

社カラ御心配ニナルヤウナ會社ノ弊ヲ除カ

ムト欲スレバ、其制度ノ極メ方ニ付キマシ

テモ、又重役會ノ組織ニ關シマシテモ、之

ヲ其弊ヲ未然ニ防ギマスル方法ハ多ク存在

イタシテ居ルヤウニ思ハレマスノデ、私ト

致シマシテハ、ソレヲ點ニ付テ相當ニ考

慮ガ拂ハレマスレバ、御心配ノ如キコトヲ

未然ニ防ギ得ルデハナイカ、斯ウ私ハ今ニ

確ク信ジテ居リマス

○伊澤多喜男君 只今無線電信會社ノコト

ニ付テ御述べニナリマシタ中ニ、其當時ノ

コトヲ追想スル、サウシテ社長ノ人格手腕

ガ云々ト云フコトヲ申サレマシタガ、私ハ

サウ云フコトニ觸レテ居ルノデハゴザイマセ

ヌ、要スルニ問題ハ政府ノ意思ニ依ッテ自由

勝手ニ社長ノ選任ヲスルト云フコトヲ防グ

方法トシテ無線會社ノ例ヲ御引キニナツタ、

是ハ頗ル妙案ダ、斯ウ云フコトヲ仰セラレ

マシタカラ、ソレハサウデヤアリマセヌ、

サウデハナイノデアリマセヌカ、當時會

社側ノ人ミハ他ノ人ヲ考ヘテ居ッタ所ガ、卒

然トシテ會社側ノ人ノ考ヘテ居ル人デナイ

人ガ出テ來タ、斯ウ云フコトヲ申シタノデア

ル、デ無線會社ノ筆法ヲ用ヒレバサウ云フ

コトニナル虞ガアル、過去ニ於テモハッキ

リサウ云フ例ガアッタ、デアナタガ若シ無

電會社ノヤウナ方法デヤレバ宜シイト云フ
ヤウナ風ニ御安心ニナッテ居レバ、イキナ
リ創立ノ第一歩ニ於テ誤ラテ居ルノデヤナ
イカト云フコトヲ、斯ウ云フコトヲ私ハ申
上ゲルノデアリマス、其時ニ選バレタ社長
ガ良イトカ悪イトカ云フコトヲ一言モ申シ
タノデアリマセヌ、只今又御言葉ノ中ニ、
重役ノ組織等ニ對シテ考ヘレバ云々ト云フ
コトガアリマシタ、實ハ今日ノ新聞ヲ拜見
シマスト云フト、何カ二重「ヴォート」ノ組
織ヲスル、即チ取締役……是ハ間違ラテ居
ルカモ知レマセヌケレドモ、所謂「フィナ
ンシアル・ヴォート」ト云フヤウナモノヲ拵
ヘテ、サウシテヤッテ行カウト云フヤウナ
コトヲ民間ノ當業者トノ間ニ御相談ニナッ
タト云フコトガ書イデアリマスガ、何カ斯
ウ云フヤウナコトガゴザイマスデセウカ、
是等ノコトモ或ハ一ツノ方法デヤナイカト
思ッテ居リマス

○國務大臣(男爵中島久萬吉君) 或ハ其新

聞ノ記事ハ長官ノ接觸シタ事實デアラウ
ト思ヒマスガ、私ト致シマシテハ新聞ニドウ
云フ風ニ書イテゴザイマスカ存ジマセヌガ、
私モサウ云フヤウナコトヲ、實ハ腹案トシ
テ持ッテ居リマス、昨日モ申上ゲマシタ通り
ニ、此滿鐵トカ東拓トカ云フヤウナ仕事ノ

内容ニ關シマシテ、會計ノ運用ガドウ云フ
風ニ相成ッテ居ルカト云フコトヲ能ク存ジ
マセヌ爲ニ、ソコニドレダケニ二三ノ重役ガ
其心持ニ依ッテ左右シ得ル餘地ノアルモノ
デアルカドウカト云フコトヲチョット了解
ハ出來ナイノデアリマスケレドモ、少クト
モ物ヲ製造イタシテ居リマス會社ノ會計ト
云フモノハ、實ニハハッキリ致シテ居リマス
デ、昨日多少詳シク申上ゲマシタヤウニ……
ソコデ此日本製鐵株式會社ト云フモノノ先
ヅ業務ヲ私ガ考ヘマスル時ニ、此會社ニ機
密費ト云フガ如キモノノ必要ナル理由ト
云フモノハ一ツモナイト思ヒマス、是ハ政
府ト致シマシテモ又株主總會ト致シマシテ
モ、此會社ニ重役ノ機密費ノ運用ヲ許スベ
キ理由ハ認めラレナイ、ソレカラ次ニ弊費
ノ因テ生ジマスル會計項目ハ、交際費ト云
フモノデアアル、此交際費ト申シマシテモ、
例ヘバ茲ニ大ナル競争……同業者ガゴザイ
マシテソレトノ間ニ年々多大ノ競争ノ餘地
ヲ存シテ居リマスルト云フガ如キ營業デゴ
ザイマスルト、株主ト致シマシテモ、又政
府ト致シマシテモ、或ハ營業費ト致シマシ
テ相當ノソレ等ノ種類ノ費用ノ支出ヲ認め
ナケレバナラヌ、ソコニ多少ノ理由ヲ存ス
ルカモ知レマセヌガ、斯ウ云フ風ナ獨占的

事業ニ相成リマシテ、殊ニ政府ガ多大ノ領
分ト支配權ヲ行使シテ居リマスル、謂ハバ
國家的ノ事業、是ガ少クトモ販賣上ノ雜費
ニ多大ノ金額ヲ必要トスル理由モナイヤウ
ニ思フノデアリマス、從ッテソレ等ノ二三
理事者ノ勝手ニ行使シ意ベキ費目ノ設定法
ガナイト思ヒマス、是ダケノ大キナ會社デ
ゴザイマスカラ、多少重役ノ交際費ノ支出
ヲ許スト云フコトモ、是ハマア已ムヲ得ナ
イコトデアリマスケレドモ、ソレガ他人ノ
マア何ト申シマスルカ、乘ジテ以テ利用シ
得ベキヤウナ金額ニナルベキモノデモナイ
ト思ヒマスシ、又重役自身ガソレニ依ッテ
所謂暗中ニ飛躍ヲナスト云フヤウナ必要ノ
アルベキ金額ヲ認メル程ノ理由モナイト思
ヒマス、ソレデソレ等ハモウ會社創業ノ最
初ニ於テ、大體ノ基準ヲ示シ得ルコトと思
ヒマスルノミナラズ、此會社ノ重役制度ト
云フモノニ多少ノ考察ヲ加ヘマスル時ニ、
二三ノ人間ガ自己ノ存意ヲ以テ恣ニ重大ナ
重要ナル會社ノ業務上ノ事項ヲ決定シテ實
行シテ行クト云フコトヲ許サナイ方法ヲ考
ヘマスルコトモ出來ルノデアリマス、私ガ
此會社ノ重役組織ニ付テ極ク私案ノ一ツヲ
持ッテ居リマスルガ、其私案ガ後日ニ果シテ
實現ヲ期シ得ルカ否カハ甚ダ不明デアリマ

スルガ、此種ノ會社ニ於テハ、詰リ所謂工
場ガ一番大事ナモノデゴザイマシテ、即チ工
場ノ經營ガウマク行キサヘスレバ、モウ其
外ノコトハ殆ンド第二義、第三義ニナルノ
デアリマス、要スルニ工場ト云フモノガ一
番大事デアリマスルカラ、朝夕其工場
ノ經營ニ責任ヲ取ッテ居リマスル、マ
ア俗カ言葉デ言ヒマスルト所謂茶葉服
デモ著テ、工場ニ直接、現場ノ監督カラ
總體ノ經理ニ任ジテ朝夕ソレニ從事シテ居
リマスル人達ニハ、相當ナル勞力、心配等
ニ伴ヒマスル相當ナル報酬ヲ致シマスルコ
トハ勿論デアリマスルガ、此總體ノ事項ヲ
統理、監督イタシマシテサウシテ其決議ヲ
ソレ等ノ實際家ニ實行セシムルト云フヤウ
ナ、茲ニ別ノ重役組織ヲ考ヘマシテ、其重
役ハ株主ノ利害ヲ代表スル程度ニ於テ會社
ノ業務ニ從事シテ行ク、即チ重役ノ組織ヲ
二重ニ致シマシテ、マア一方ハ或ハ立法府
ト申シマスルカ、其處デ會社ノ重要ナル事項
ヲ審議決定シテ、之ヲ行政府即チ現場ニ直
接イタシテ居リマスル重役ニ其決議事項ノ
實行ヲ委スト云フ風ニ致シマシテ、サウシ
テ其立法府ニ從事イタシテ居リマスル重役
ハ相當多數ノ人ヲ網羅スルト云フコトニ致
シマス、其報酬ノ如キハ、大體其勞力相應

ナモノニ極ク「モデレート」ナモノニ致スト云フ方法モアラウト思ヒマス、斯ノ如クンバ工場ノ實際ニ即シテ働ク以外ノ重役ト云フモノハサウ多大ノ報酬ヲ得ルコトニ致シマセヌ爲ニ、ソコニ所謂一部ノ野心家ヲ誘致スル原因モ無クナルヤウニ思フノデアリマス、而シテ只今申上ゲマシタヤウナ會社

ドニ付キマシテ多少ノ腹案ヲ有テ居リマスルガ、マア極ク筋ヲ申上ゲマスルト、サウ云フコトニナテ居リマス

社ノ重役組織ヲ決議機關タル重役會ト、執行機關タル此重役トニ區別ヲ致シマシテ、サウシテ互ノ權限ヲ守ラシメマス、決議機關タル重役會ニ於テハ會社ノ重要ナ事項ヲ審議セシメマシテ、其審議イタシマシタ結果ヲ執行機關タル重役ニ委任スルト云フヤウナ制度ヲ採リマシテ、サウシテ決議機關タル重役會ハ相當ニハ段々合同ニ伴ヒマシテ色ミナル人ヲ包容シテ參ラナケレバナリ

ニ致シマスレバ、結局此會社ニ於テ相當ノ報酬ノ下ニ働キマス重役ハ、執行機關ニ屬シテ居リマス或ハ社長デゴザイマスとか、専務、常務ト云フヤウナデアリマシテ、ソレハモウ朝夕會社ノ工場ニ執著シテ、現業ヲ監督指導シテ參リマス、是ハ特別專門ノ人デナケレバ從事スルコトガ出來ナイ、此人等ニハ其勞力ニ相應スル報酬ヲ與ヘルト云フコトニ致シマスレバ、玆ニ此會社ニ、或ハ弊ヲ與ヘヤウト云フヤウナ假ニ野心家ガゴザイマシテモ、ソレヲ誘ヒマス所謂誘因ガ非常ニ乏シクナリマシテ、會社ハ自ラソレ等ノ人ト離レマシテ、事業本位ニ進ンデ參ルコトガ、此重役組織ニ依テ出來ハシナイカト云フコトヲ期待イタシテ居ル次第デゴザイマス

其立法院、重役會ノ議ヲ經ルコトヲ要スルコトト致シマシテ、其處デ多數ノ人ノ意思ニ依テソレ等ノ運用ガ決定サレテ、サウシテ之ヲ現場ノ重役ニ實行セシムルト云フ風ニ致シマスレバ、自ラ御心配ノ如キ弊害ヲモ防ギ得ル所以ニ相成ルノデハナイカ、ト斯ウ云フ風ニ私ハ考ヘテ居リマス、是ハ私ノ新案デモ何デモナイノデアリマシテ、亞米利加ナドデハ大體サウ云フ風ニ致シテ居ルノデアリマス、斯ノ如クニシテ會社ノ重要ナル費目ノ運用、經費ノ支出ガ多數ノ議ニ依テ決定サレマス、而シテソレヲ云爲イタシテ參リマスル者ハ、現ニ行政府即チ現場ニ從事イタシテ居リマスル重役ヲシテ之ニ當ラシムルト云フコトニ致シマスレバ、相牽制シテ大ナル弊害ヲ會社ノ内外ニ與ヘザルコトヲ得ルノデハナイカ、ト斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、其會社ノ重役組織ナ

○伊澤多喜男君 我ニガ此滿鐵トカ云フヤウナモノニ付テ彼是心配シテ居リマスモノハ、例ヘバ機密費デアルトカ、或ハ交際費デアルトカ、或ハ籌備費デアルトカ、サウ云フモノヲ使フトカ使ハヌトカ云フコトハ抑、枝葉末節ノコトデ、ソレ等ハ滿鐵ノ弊害デアルトシタ所デ、大シタモノデハナイノデアリマス、詰リ滿鐵ヲ經營シテ行ク上ニ於テ、經營ノ仕方ニ依テハ、非常ニ國家ノ爲ニモナリマセウ、ソナ機密費トカ、交際費トカ、籌備費ト云フヤウナモノヲ彼是スルト云フヤウナ意味合ヨリモ、數十倍、數百位ノ不正ト申シマスカ、私曲ト申シマスカ、ソレガ出來ルノデアリマス、若シカ中島商工大臣ガ我ニ言テ居ル滿鐵ノ弊害ト云フコトニ付テサウ云フコトヲ御考ヘニナテ居ルヤウデハ、我ニノ考トハ違テ居リマス、尙ホ只今何カ新會社ノ重役ノ組織ニ付テ何カ御考ガアルト云フコトデアリマ

當多數ナ重役ヲ包容イタスコトニナラウト思ヒマス、此處デ例ヘバ會社ノ制度組織ノ設定或ハ變更ニ關スル事項デアルトカ、事業ノ興廢、其他事業方針ノ決定並ニ變更ニ關スル事項デアリマスとか、ソレカラ財産或ハ權利ノ得喪並ニ義務ノ負擔ニ關スル事項デゴザイマスとか、或ハ資金ノ調達運用ニ關スル事項デゴザイマスとか、會社總體ノ豫算及決算ノ決定等ノコトヲ決議機關タル重役會ニ於テ決定セシメ、サウシテ其決定セラレマシタ所ヲ執行機關ガ之ヲ執行シテ行クト云フコトニ致シマスレバ、而シテ此決議機關ノ重役會ニ列スル取締役ハ多大ノ報酬ヲ受ケナイコトニスル、詰リ株主多數ノ利益ヲ代表スルト云フ資格ニ止メテ置キマシテ、之ニ多大ノ報酬ヲ與ヘナイト云フコト

○伊澤多喜男君 段々ニハッキリシテ參リマシタ、只今ノ決議機關デアル重役ト云フヤウナ人ノ數ハ相當ニ多ウゴザイマセウ、其人ガ多額ノ報酬ヲ得ルトカ、何トカ云フコトハ無論ナイ、私ハ恐ラク無給デモ宜イノデヤナイカト思ヒマス、私ハ其人ガ報酬ヲ取ルトカ取ラヌトカ云フコトハ、只今滿鐵ノ例ヲ見マシタ所ガ、サウ云フコトハ大シテ考ヘテ居リマセヌ、要スルニ只今ノ御話ニ依リマス、丁度此今三井信託ガヤッテ

○國務大臣(男爵中島久萬吉君) 大體ハ只今申上ゲマシタ通りデゴザイマス、即チ會

今申上ゲマシタ通りデゴザイマス、即チ會

今申上ゲマシタ通りデゴザイマス、即チ會

今申上ゲマシタ通りデゴザイマス、即チ會

今申上ゲマシタ通りデゴザイマス、即チ會

今申上ゲマシタ通りデゴザイマス、即チ會

今申上ゲマシタ通りデゴザイマス、即チ會

今申上ゲマシタ通りデゴザイマス、即チ會

今申上ゲマシタ通りデゴザイマス、即チ會

今申上ゲマシタ通りデゴザイマス、即チ會

今申上ゲマシタ通りデゴザイマス、即チ會

今申上ゲマシタ通りデゴザイマス、即チ會

居リマスヤウナ、大體ソレニ似寄、タヤウナ方法ヲシク取ラレマス、是ハ大變結構デアリマスガ、ソコデ伺ヒタイノハ、其決議機關ニナル重役ハ御腹案デハ數ハドノ位ニナルノデゴザイマセウ、恐ラクマア能ク合同會社ノ例ニアリマスガ、何レモ此大體合同會社ヲ代表スルヤウナ人ニハ、或ル會社カラ二人、或ル會社カラ一人ト云フヤウニ出テ來ルノデアリマスガ、假ニ此五會社ヲ……第一歩トシテ五會社ヲ合同シヤウト云フ御方針デアリマスガ、其場合ニハドンナ風ニヤルノデアリマセウカ、極ク大體ノ數デ宜シウゴザイマスカラシテ、モウ少シ具體的ニ言ヒマスレバ、國ヲ代表スル方ノ重役ガ何人、サウシテ民間ノ資本家側ヲ代表スル重役ガ何人位ニナルノデアリマセウカ

○國務大臣(男爵中島久萬吉君)

先ヅ五社ヲ合同致シマシテ、之ニ製鐵所ヲ加ヘテ六社ノ合同ガ存外早ク出來ハシナイカト思ヒマスガ、マア無論其時ノ模様ニ關スルコトデアリマスルガ、結局此獨逸等ノ方式ヲ採リマスルト云フト、此獨逸等デハ此種ノ合同ノ場合ニ於テハ、一應其包容會社ニ包容サレマシタ被包容會社ヲ代表シテ居リマス重役ヲ一度合同會社ニ全部引取りマシテ、

モウ一人ノ其間ニ取捨ヲ試ミマセヌデ、殆ド全員ヲ採リマシテ、漸次減少スルノヲ待テ組織ヲ「コムバクト」ニ致シテ居ルヤウナ方法ヲ採、テ居リマスヤウデアリマス、何レ此決議機關タル重役會議ニ列席スベキ重役ガ、矢張り一ノ會社カラ三人ハドウモ採ラナケレバナラヌノデハナイカト思ヒマス、私共ハマアザツサウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、政府ノ方ハ是モマア只今ノ所デハ何レ此會社ノ重役ニナルト云フコトニナリマスレバ、官吏ヲ罷メナケレバナラヌコトニナルガ爲ニ、此會社ノ而モ今申上ゲマスヤウナ決議機關ノ重役ニナルベキドウ云フ人ヲ眼中ニ置イテ居ルカト云フコトハ、チヨト申上ゲ兼ネマスルケレドモ、先ヅ大體政府ヲ代表スベキ重役ト致シマシテハ、其全體ノ少クトモ四分ノ一位ハ入レル餘地ノアルベキモノト思ヒマス、此以上ハ政府ノ監督管理權ガ行ハレルノデアリマスカラ、先ヅ内部ニハソレ位ノ比例ヲ以テ政府ノ株ヲ代表セラルベキ重役ヲ選任致シテモ十分デアラウト斯ウ私一存デハ存ジテ居リマス

○伊澤多喜雄君

我ニ共此常識カラ考ヘマスト云フト、只今ノ商工大臣ノ御考ノヤウナコトハ、頭ノ中ニドウシテモ浮ンデ來ナイノデアリマス、ソレハドウ云フコトカト申シ

マスマスレバ、兎ニ角此製鐵所ヲ始メ六社ト申シマスガ、五社ト申シマスカト云フモノヲ合同シテ、其資本額ガ大體國ノ側ハ三分ノ二位迄ニナリハセヌカト思フノデアリマス、ト云フト要スルニ此會社ノ只今ノ商工大臣ノ理想トセラレタル二重組織デ行キマスト云フト、唯、一方ハ決議機關デアリ、一方ハ執行機關デアル、デ大キナ會社ヲ經營シテ行クト云考ヘ方カラ言、タナラバドチラガ主タルモノカト言ヘバ、無論決議機關デアアル、最高ニ在ルモノハ決議機關デナケレバナラヌト思ヒマス、サウスレバ政府ガ三分ノ二ノ株式ヲ有ツト致シマスレバ、當然三分ノ二以上ノ重役ヲ出スガ至當ト思ハレマス、此重役會ハ多數決デヤラレマスガ、或ハ全會一致デヤラレマスガ存ジマセヌガ、結局一ツノ勢力ト云フモノハ數デアリマス、三分ノ二ニ對シテハ當然三分ノ二ノ重役ガ出テ來ルノハ當リ前ダト云フ風ニ普通考ヘラレルノデアリマスガ、何カ私ノ考ヘ方ガ間違、テ居ルノデゴザイマセウカ一應伺、テ置キマス

○國務大臣(男爵中島久萬吉君)

少シモ御間違ヒニナ、テ居ルトハ思ヒマセヌガ、私ハソレデ以テ十分ナリト申上ゲタノデアリマシテ、是ダケ法律上カラ監督管理ノ權ガ

行使サレルノデアリマスカラ、其決議機關ニ政府ノ株式ニ比例イタシマシタ數ノ重役ヲ送ラヌデモ、十分ニ私ハ監督ガ出來ルト信ジテ居リマス、尙ホ附加ヘテ申上ゲマスルガ、少シ細カイ話ニナリマスルケレドモ、此執行機關ト申シマスモノハ、現場ノ事業、業務ニ從事イタシテ居ル所謂社長、副社長、常務、事務ト云、タヤウナ人デアリマスガ、是等モ無論決議機關タル重役會ノ中ニ這入、テ其議ニ參スルコトガ出來ルコトニ私ハ考ヘテ居リマス、是ガ全然決議機關タル重役會ノ内容ニ接觸セズニ、唯ダ漫然タル決議ノ事項ヲ執行スルダケノ任務ニ止マラシメマスコトハ、聯絡上甚ダ不當デアラウト思ヒマスシ、又責任上斯カル次第ノモノデナイト思ヒマス、無論決議機關タル取締役會ノ中ニハ執行機關タル相當位置ノ重役ガ其議ニ參シテ參ルト斯ウ云フ風ニ私ハ考ヘテ居リマス

○伊澤多喜雄君

御話ニ依リマスト云フト、無任所大臣ト國務大臣タル行政長官ト云フヤウナモノガ閣議ニ列スル、斯ウ云フコトニ考ヘレバ分ルノデアリマスガ、ソコデ今ノ執行機關デアアル所ノ重役ト、ソレカラシテ、決議機關ノ方ノ重役トヲ合セマシテ、政府ヲ代表スル方ノ重役ハ大體何人ト

云ヒマスカ、何「パーセント」位ニナル御見込デアリマス

○國務大臣(男爵中島久萬吉君) 矢張り私ハ四分ノ一位ニ結局ハナラウト思ヒマス、

是モ併シ私ノ唯ソレデ十分ナリト信ズル程度ノコトヲ申上ゲテ居リマスノデ、此種ノ會社組織迄モ私一個ノ私見ヲ取テ實行セシムル力ガアリヤ否ヤ、甚ダ疑問デアリマスケレドモ、先ヅ私ハ全體ヲ通ジマシテ、政府ヲ代表スベキ重役ハ四分ノ一位デ先ヅ十分デアラウト斯ウ信ジテ居リマス

○伊澤多喜男君 念ヲ押スヤウデゴザイマスケレドモ、詰リ執行機關ノ方ト、決議機關ノ兩方ヲ合セテ四分ノ一位、斯ウ云フ意味デアリマス

○國務大臣(男爵中島久萬吉君) 左様デゴザイマス

○伊澤多喜男君 ソレハ私ノ先刻申シマシタコトハ常識上必シモ不當デナイト云フ商工大臣ノ御答デ、サウシテ四分ノ一デ足ルト云フコトハ私ハ少シ了解シニクイノデアリマス、之ニ對シテ何カ御説明ガアリマセウカ、私モ矢張り政府ガ三分ノ二ト云ヒマスカ幾ラニナリマスカ知リマセヌガ、兎ニ角株式ヲ持ッテ居リナガラ、ソレガ四分ノ一ノ重役ヨリ出サスト云フコトハ、私ハ常識

上判斷ガ出来マセヌガ、何カ御説明ガアリマシタナラバ承リタイト思ヒマス、ナケレバ宜シウゴザイマス

○國務大臣(男爵中島久萬吉君) 常識カラ

一通リ御考ヘニナレバソレモ詰リ謂ハバ會社ノ持分、即チ株式ニ相應スル重役ヲ送ルト云フコトハ、常識上否定スベキモノデナイト思ヒマス、ケレドモ、若夫レ私ガ日本製鐵株式會社ニ關スル限リ信ジマスル所ニ依リマスレバ、其常識ヲ離レテ、私一個ノ、非常識ト云フ譯デハナイノデアリマスケレドモ、私ノ所存ニ於テハ四分ノ一デ十分ナリト致シテ居ル、斯ウ云フコトヲ申上ゲタノデアリマス

○伊澤多喜男君 要スルニ中島商工大臣ノ

獨斷デアルト、斯ウ云フ風ニ考ヘル外仕方ガナイト思ヒマス、私ハサウ云フ御説明ヲナサラズニ、何故ニ……兎ニ角一方ノ所謂民間ノ資本家ト云フモノハ四分ノ一デ宜シイ、政府ハ四分ノ三迄ト云フコトナラバ、我ニハ普通考ヘル常識デ分ルケレドモ、三分ノ二以上ノ權利ヲ持ッテ居ル政府ハ、四分ノ一デ宜イ、サウシテ一方ノ僅力四分ノ一ニ過ギナイ民間ノ方ガ是非四分ノ三ヲ持タナケレバナラスト云フコトハ、ドウ云フコトデゴザイマス、ドウモ私ニハ分リマ

セヌ、私ノ質問ハ此點ニ付テハ是デ打切りマス

○江口定條君 此組織ノ問題ガ非常ニ重大

ナコトデアルト思フノデ、私共一ツ只今ノ商工大臣カラノ御話ノサウ云フ御考ノアルト云フコトモ承知イタシマスルガ、要スルニ政變ノ場合ニイロ／＼ナ事ノ起ッタ事例ガ是迄アルノデアルカラ、ソレガ防ゲルダケノ途ヲ付ケル方法サヘ探ッタ宜イダラウト思ヒマスガ、必シモ只今ノヤウナ案デナクテモ、サウシテ重役ト云フヤウナモノハソソナニ澤山ノ數ハ要ラズニ、寧ロ評議員トカ云フヤウナモノガアッテ、ソレガ社長ナリ若クハ副社長ナリ其處ノ幹部ガ他カライロ／＼ナ勝手ナコトノ出来ナイヤウニシテ行ク力ノアル者ガ其處ニ居ッテ、ソレハ必シモ株主デナクテモ宜イダラウト思ヒマスガ、サウ云フ組織ニスルト云フコトモ一ツノ方法ダラウト思ヒマスガ、サウ云フコトハ矢張り其場合ニナッテ考慮スル餘地ガアルコトニ、私ハ先キデ逐條ノ時ニ若シ話ノアル時分ニハ、サウ云フコトヲ提案シテ見タイト思ッテ居リマス、サウ云フ餘地モ矢張り存シテ置イテ貰フト云フコトガ、要スルニ此組織ヲシツカリシタモノニシテ、從來ノヤウナ弊ヲ此會社ガ受ケナイト云フコト

ノ爲ニハ、非常ニ必要ナコトデアリマスガ、其點ニ付テハ如何ニ御考ヘニナッテ居ラレマス

○國務大臣(男爵中島久萬吉君) サウ云フ

ヤウナ大同小異ノ案ガ衆議院ノ小池代議士カラ私ニ御話ガアリマシテ、或ハ將來此會社ノ業務監督上、サウ云フ種類ノ監督機關ヲ必要トスル場合ニ際會スルカモ知レヌケレドモ、今ノ所ハ私ノ所存デハ、今申上ゲマシタヤウナ腹案ヲ持ッテ居リマスルガ故ニ、遽ニサウ云フ案ヲ考ヘテ實行スル必要ハ自分ニハ無イト思フト云フコトヲ答ヘタヤウナ譯デアリマス、將來是デモ、私共ノ考ヘテ居リマスルヤウナ方法ニ依ッテモ、此會社ノ業務ガ十分ニ監督シ切レヌ、或ハ他ニ特殊ノ監督機關ノ設置ヲ必要トスルト云フ時期ニ際會イタシマスレバ、只今ノヤウナ御案モ私ハ無論一ツノ御案トシテ考フベキモノダラウト斯ウ思ヒマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) ドナタモ御質問ハゴザイマセヌカ

○上山滿之進君 チョット細カイ問題デアリマスガ、アノ東洋製鐵ト九州製鋼ヲ今委託經營ヲ受ケテ居ラレマスガ、是ハドウ云フ形式デ、何時頃カラ委託經營ガ始マッテ、サウシテソレハ何時頃切レルト云フコトニ

ナ、テ居リマスカ、尙ホ此契約ノ主ナル事項ヲ私ハ伺ヒタイ

○政府委員(中井勵作君) 東洋製鐵會社ノ

契約ハ七箇年ノ契約ニナ、テ居リマシテ、昭和八年度一杯切レコトニナ、テ居リマス、是ハ長期契約デアリマスルガ爲ニ、豫算外國庫ノ負擔トナル契約ヲ爲スノ手續ヲ踏ンデ居リマシテ、昭和八年度ヲ以テ終リマシテ、更ニ又更新ガ出來ルヤウナ契約ニナ、テ居リマス、是ハ政府ガ其工場ヲ借受ケマシテ、サウシテ其年々ニ於キマスル市價及生産費ノ狀況ヲ參酌シテ使用料ヲ支拂フ、其使用料ハ大體ノ基準ヲ一年三十萬圓ト致シマシテ、ソレガ其年々ノ市價ト生産費トノ開キノ工合ニ依、テ前後ニ動クト云フコトニ、契約ニ於テナ、テ居ルノデアリマス、ソレカラ九州製鐵會社ノ工場ハ昭和三年六月以來之ヲ東洋製鐵ト同ジヤウニ借入レテ居ルノデアリマスガ、是ハ一年々々ノ契約ニ致シマシテ、但シ是ハ年度半バニトナル契約ヲ致シマセヌデ、會社ノ方ダケ矢張り昭和八年度末マデノ一方的ノ義務ヲ負ハシマシテ、ソレデ政府ノ方ハ欲スレバ毎年更新スルト云フコトデ、毎年度初ニ通知ヲスルダケデ續ケラレルト云フヤウナ契

約ニナ、テ居リマス、此方ハ矢張り借入レマシタ工場ノ使用料ハ、東洋製鐵ノ工場ト同ジ觀念デゴザイマスガ、物ガ違ヒマスノデ年額二十八萬圓ヲ基準ト致シマシテ、之ヲ計算デ割出シマシテ増減ヲスルト云フコトニナ、テ居リマシテ、先般御手許ニ參考資料トシテ差出シマシタヤウニ、毎年其年々ノ事業ノ狀況ニ依、テ使用料ガ變、テ居ルノデゴザイマス、尙ホ先刻手許ニ書類ガゴザイマセヌデシタガ、東洋製鐵ノ方ハ今ノ借入ノ契約ヲ始メマシタノハ大正十年ノ四月カラデゴザイマス、其後昭和元年カラ只今申上ゲマシタヤウナ年期契約ニ致シマシテ、有償ト致シマシタノデアリマス

○上山滿之助君 其借入料ヲ三十萬圓トカ

二十八萬圓トカニシタト云フ基準ハドウ云フ計算ニ基イテ出來タノデスカ

○政府委員(中井勵作君) ソレハ契約致シ

マシタ當時ニ、製品ノ市價ガ何程ト云フコトデ、其當時ノ過去ノ實蹟ニ依、テ決メマシテ、ソレカラ生産費ガ何程ト云フコトモ、是ハ製鐵所ノ工場ノ實蹟ヲ基ニ致シマシテ、隣接シタ工場デアリマスカラ、其方カラ推算ガ出來マスノデ、其生産費ヲ出シマス、但シ間接費ハ製鐵所ト同ジヤウニ應當リノ間接費デゴザイマスノデ、其工場ダ

ケニ加ハリマス間接費ヲ生産費ノ基礎ニ致シマス、サウシテ出來マシタ差額ガ其工場ヲ動カスコトニ依、テ得マス利益デゴザイマス、ソレデ其利益ヲ雙方折半ヲスル、斯云フ觀念デゴザイマス

○上山滿之進君 今ノコトヲ伺ヒマシタ所

以ハ、先達デドウカ東洋製鐵ト九州製鐵ダケデモ政府ノ計算ニ依ル出資ノ評價額ヲ知リタイ、御發表ヲ願ヒタイト申シマシタガ、五社ナラバ言ウテ宜イガ、彼是指シテハ言ヘナイト云フコトデ、結局御承諾ニナリマセヌノデ、今ノ質問ヲ致シタノデアリマスガ、今ノ質問ニ依、テ東洋製鐵ノ方ハ大數三十萬圓、九州製鐵ガ二十八萬圓ト云フコトハ明カニナ、タ、年々ノ借入料ガ……、ソレカラ借入料カラ今度ハ逆算ト云ヒマスカ、推算ト言ヒマスカシマス、大體ノ兩方資産ノ高ガ出テ來ル、斯ウ云フ風ニ心得テ宜シイノデアリマス

○政府委員(中井勵作君) 是モ一ツノ基準

ニナルト思ヒマスガ、尙ホ東洋製鐵ノ如キハ、其他ニ今使用シテ居ナイ土地モ澤山アリマスシ、左様ナモノモ自然近ク擴張ヲ要スル必要ニ迫、テ居リマスシ、昨日モ申上ゲマシタヤウニ、現在ノ設備ニ必要ナ土地ト評價ノ額トハ違ウテ居リマスルガ、サウ云

フモノモ加ハ、テ參リマスシ、自然結果トシテハ違フト思ヒマスガ、今ノ使用料ト云フコトヲ離レタ計算ニハナリマスケレドモ、是モ一面ノ推定ノ材料ニハナルト思ヒマス

○上山滿之進君 能ク私ハハッキリ分ラナ

カッタノデスカ、使、テ居ナイ土地ハ、是ハ

マア三十萬圓ノ借入料ヲ……借入レテナイ

モノハ借入料以外デスカ、借入レテ居ルモ

ノハ三十萬圓ノ借入料ヲ拂ヘバ十分デア

ル、製鐵所デアアルカラシテ、強ヒテ向ウガ

困、テ居ルカラ値切り詰メテ安ク借ルト云

フコトハナサラスト云フノデアリマスガ、

凡ソ五分トカ六分トカ云フコトニ依、テ標

準ヲ立テル、借入デ以テ資産ノ總額ガ分ル

譯デアルト思フンデスカ、此方面ハ極メテ

疎イノデスカラ、チョット教ヘテ戴キタイト

思ヒマス

○政府委員(中井勵作君) 是ハ先達テカラ

申上ゲマスルヤウニ、復式價格ト稼ギ高ト云フコトヲ申上ゲテ居リマスガ、其方カラ自然計算上出テ參ルノデアリマスガ、毎年契約ノ結果ニ依、テ使用料ヲ支拂ヒマスルコトハ、必シモ數字ハ一致イタシマセヌガ、稼ギ高ノ方ノ考ヘ方ハ餘程似タ數字ノ計算ニ觀念上ハナルト思ヒマス、但シ東洋製鐵、九州製鐵ダケハ別ノ計算ヲスルト

云フノデハゴザイマセヌデ、全般ヲ通ジテ昨日モ四條男爵ノ御質問ニ御答イタシマシタヤウニ、全體ヲ通ジテ或ル原則ヲ決メテ、ソレニ當テ嵌メルヤウナ計算ヲ致スノデアリマスカラ、自然數字ノ結果ハ違フト思ヒマスガ、今ノ御話ノヤウナコトモ餘程似寄、タ數字ニハナルト思ヒマス

○上山滿之進君 私ノ申スノハ此「製鐵所外十一社出資評價」ト云フ方ノコトデハナイノデ、此方ノ算盤ノ立方カラ行カナイデ、年々ノ借入料ノ方デ算盤ヲ立デテ見タラ宜カラウ、斯ウ思フ、製鐵所ハ何モ無理ニ叩キ付ケテハ御借リニナラナイ、相當ノ額デ御借リニナラテ居ル、此借入料三十萬圓ト見レバ資産價格ハ自ラ出テ來ルト思フ、今ノ復成式トカ稼高式トカ云フ方トハ無關係ニ、別ノ方面カラ算盤ヲ立デテ見タイ、ソレデ御尋シテ見タ、今一ツ是モ新聞デアリマスケレドモ、衆議院ノ速記録ヲ見レバ宜シイノデスガ、全部讀ム時ヲ持チマセヌノデ讀ミマセヌガ、新聞ニ依ルト、政府ハ八幡ノ製鐵所ノ職員、職工其他ニ對シテ特別ノ優遇ノ方法ヲ設ケルト云フコトヲ仰シヤッテ居ルヤウデアリマス、八幡製鐵所ニ限ッテ優遇ノ途ヲ開キ、外ノ方ハ開カヌト云フノデセウカ、又後ニ別ニ開クト云

フノデアリマセウカ、其點ヲ一ツ……

○政府委員(中井勵作君) 別段八幡ノ製鐵

所ノ職工ニ限ッテ優遇ヲスルト云フヤウナ、現在ノ政府當局ニ考モゴザイマセヌシ、又サウ云フヤウニモ申シテ居ナイノデゴザイマス、唯法律案ニモ規定シテアルノデゴザイマスガ、一應官營ノ製鐵所ガ形ヲ變ヘルノデアリマスカラ、從來ノ慣例及ビ又職工ニ付キマシテハ内規ニ依リマシテ、其場合ニハ打切ル爲ニ一定ノ退職手當ヲ支給スルト云フコトノ必要ガアルト存ジマスガ、ソレハ働イテ居ル人ハ續イテ職務ニ從事出來ルノデアリマス、總テ會社ニ勤續スルノデアリマスカラ、手當ヲ支給シナイ、後年退職シマスル場合ニ官營ノ事業ニ從事シテ居タ者ハ通算シテ退職手當ヲ支給シマスガ、會社ノ計算ニ歸スベキ以上ノモノハ、政府ノ配當カラ差引クト云フヤウナ規定モ載ッテ居リマス、其外ニ從來官營ノ製鐵所デアリマシタノガ政府ノ政策ノ實行ニ依ッテ全部事業ノ形ガ變テ行クト云フコトニ對シテ、餘程不安ヲ持チマシテ、色モ政府ニモ陳情イタシテ參、タノデアリマスガ、ソレニ對シテハ何等從來ノ勞働條件、其他待遇ハ低下スルヤウナコトハナイ、不利益ニナルヤウナコトハナイト云フコトヲ商工大臣

カラ説明サレマシタノデ、安心シテ引取リマシタト云フヤウナコトノ話ハ、數回衆議

院ノ委員會ニモ出マシタノデアリマス、サ

ウ云フ經過ニナラテ居ルノデゴザイマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 別ニ御質問

ハゴザイマセヌカ……別ニ御質問ガナケレ

バ、午前ハ此程度ニ止メマシテ、午後ハ一

時半カラ開會イタシマス

午前十一時四十五分休憩

午後一時三十九分開會

○委員長(子爵井上匡四郎君) 午前ニ引續

イテ會議ヲ開キマス、午前ニ御話合ヒラシ

マシタヤウニ、午後ハ法案ノ逐條ニ入ッテ

差支アリマセヌデゴザイマセウカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵井上匡四郎君) ソレデハ日

本製鐵株式會社法ヲ逐條ニ審議致シマス、

第一條、朗讀ヲ省略致シマス、別ニ御質疑

モナイト思ヒマスカラ、第二條

○上山滿之進君 第二條ノ第二項ノコトデ

アリマスガ、製鐵所ノ方ハ「製鐵所鐵鑛製

造ニ間接的ナル諸工場及其ノ從業員數」ト

云フ表ヲ戴キマシタ、ソレニ依ッテ工場名

ガアリマスガ此耐火煉瓦其他ノモノガ附帶

事業ト云フコトニナルノデアリマスカ、チ

ヨット……

○政府委員(中井勵作君) 寧ロ此炭鑛デア

リマストカ鐵鑛ノ探掘デゴザイマストカ云

フノガ主モナモノデゴザイマス

○上山滿之進君 サウスルト耐火煉瓦トカ

機械工作トカ云フヤウナコトハ附帶事業デハナイノデアリマスカ

○政府委員(中井勵作君) 其中ニ當然ノモノトソレカラ附隨スルモノトアリマスカラ、工作工場ノ如キ耐火煉瓦ノ如キハ附帶スル業務ト云フコトニ概當スルト思ヒマス

○上山滿之進君 是デ「コークス」ヲ造ル、ソレニ附隨シテ「ベンゾール」、是ハ附帶事業ニナルノデスカ

○政府委員(中井勵作君) 是ハ製造當然ノ仕事ト心得テ居リマス

○上山滿之進君 サウスルト此附帶事業ト云フノハ、製鐵所ノ方デハ何ト何デスカ、ソレカラ民間ノ早ク言ヘバ差當、テ五社ノ附帶事業ト云フノハ何デアルカ伺ヒタイ

○政府委員(中井勵作君) 製鐵所デハ炭鑛ノ經營ヲ致シテ居リマス、鐵山ノ經營ヲ致シテ居リマス、ソレカラ「クローム」鑛、石油及石灰石ノ探掘モ附帶事業トシテヤッテ居リマス、ソレカラ尙ホ耐火煉瓦、工作工場トカデアリマス、其以外ニ五社デハ輪西

ニ於キマシテハ鐵鑛石ノ採掘運搬ヲ致シテ居リマス、ソレカラ釜石ニ於テモ鐵鑛石ノ採掘運搬ヲ致シテ居リマス、ソレカラ兼ニ浦デハ矢張り鐵鑛石ノ採掘運搬ヲ致シテ居リマス、九州製鋼株式會社ニハ附帶ノ業務ハゴザイマセヌ、東洋製鐵ニハ一部工作工場ガゴザイマシテ、其方ガ機械ノ製作修繕ヲ致スコトガ出來ル設備ヲ有、テ其一部ガ只今ヤッテ居リマス

○内藤久寛君 製鐵所デ「ベンゾール」ヲ販賣ニナルヤウデアリマスガ、是ハ昨日海軍大臣ニ承、テ見タ模様デハ矢張り陸海軍ニ必要ノ生ジタ時ニハ製鐵所デ製出サレル「ベンゾール」ト云フモノハ殘ラズ陸海軍ノ方ニ徵發サレル譯デアリマス、此爲ニ日本ノ内地ニ於テ製造シマス理化學製造用ニハ平生供給サレル所ニ販賣スルコトガ出來ナイヤウニ聞キマスガ、此邊ハドウ云フコトニナッテ居リマスカ

○政府委員(中井勵作君) 今日迄此化學工業ノ原料ニナリマスモノハ、大抵豫メ前以テ一年間ノ需要量ヲ決メマシテ安心シテ其化學工業ヲ營ミマスヤウニ、原料供給ノ契約ヲ致シテ居リマス、ソレヲ一面陸海軍ノ方ノ需要ハソレト並行シテ供給スルコトニナッテ居ルノデゴザイマスガ、昨年アタリ臨

時ニ大分注文ガゴザイマシテ、一時供給ニ困リマシタコトガゴザイマスノハ、ソレハ既ニ化學工業ノ原料トシテ供給イタシテ居リマスノハ、契約ノ義務トシテ引受ケテ居リマスカラ、其方ヲ減ス譯ニ參リマセヌシ、ソレデ急激ニ需要ガ増加シタ場合ニ已ムヲ得ズ御相談シテ「モーター・ベンゾール」ヲ減シテ戴イテ、ソチヲ方ニ向ケタト云フヤウナ經過デアル、將來色ミノ場合ヲ想像イ

タシマスレバ、ドウシテモ或ハ一時貯藏スルヤウナ方法ヲ考ヘナケレバナラヌト思ヒマスガ、今日マデノ經過デハ化學工業ノ方ニ……有事ノ場合ハ別トシテ、普通ノ場合ニ於テハ其方ノ懸念ハゴザイマセヌガ、唯昨年ノヤウナ急激ノ場合ニチヨット困ルコトガアリマシタノデアリマス、今日ニ於キマシテハ既ニ平常ニ復シテ居リマスシ、尙ホ此度鉄鑛ノ製造ヲ餘程増加スルコトニナリマス、從、テ副產物ノ採取量ガ多クナリマスカラ、今後ハ餘程今日マデヨリモ「ベンゾール」ト「トルール」ト云フヤウナモノノ供給ハ潤澤ニ出來ルコトニ只今現ニ進ミツツアルノデアリマス

○内藤久寛君 サウナリマスト云フト、此化學製造用ノモノト云フモノハ年ニドレダケト云フモノガ契約ニナッテ居リマシテ、陸海軍カラ若シ要求サレテモ其方ヲ取上ゲテ、殘ラズ陸海軍ニ供スルト云フヤウナコトハナイ譯デスナ

○政府委員(中井勵作君) 左様デゴザイマス、何レモ供給ニ限リゴザイマスカラ、豫メ契約シテ置キマスカラ、ソレデ若シ不時ニ入用ガアッテヤリマス場合ニハ、是ハ既ニ契約イタシテ居リマスル方ト御相談ヲシテ減シテ戴イテ向ケルト云フヨリ外ハナイノデゴザイマス、是ハ有事ノ際ニ、軍服用ノ必要ニ依、テ特別ニ徵發デモサレルト云フヤウナ場合デアリマスレバ別デゴザイマス、今日マデノヤウナ二三年内ノヤウナ場合ニハ、今申上ゲタヤウナ取扱ドウニカ凌イデ參リマシタノデゴザイマス

○上山滿之進君 今ノ關係ヲチヨット伺ヒマスガ、「ベンゾール」ノコトデスガ、今三井ノ大牟田デモ「ベンゾール」ヲ取、テ居ルガ、染料ハヤッテ居ナイノデスカ

○政府委員(中井勵作君) 染料工業ヲ相當盛大ニヤッテ居リマス

○上山滿之進君 今度合同ニナリマスト云フト、三井ノカト云フモノガ可ナリ強ク加ハル、是ハドウシテモ争フベカラザルコトト思フノデアリマスガ、サウナリマスト、製鐵所ガ今日マデ製鐵所トシテ公平ニ化學

工業ニ分配シテ居、タ「ベンゾール」ト云フモノガ、力ヲ持、タ三井ガ入、タ爲ニ、一般ノ化學工業者ハ打撃ヲ受ケル、公平ニ分配ガ受ケラレヌト云フヤウナコトニナルコトハアリマセヌカ

○政府委員(中井勵作君) サウ云フヤウナコトハ絕對ニ無イト考ヘマス、又サウ云フヤウナコトヲ心配イタシマスレバ實際ナイコトデゴザイマスガ、先刻來商工大臣ノ言ハレマスヤウニ、斯様ナ種類ノ事業ヲ營ムニ付キマシテ、購買販賣ノコトニ付テ或ル一部ノ……其場合ニ於テ株主ニナリマセウガ、其株主ノ都合ニ依、テ全體ノ公平ナル購買販賣ガ左右サレルト云フヤウナコトハ絕對ニアリ得ナイコトト、私共ハ今日マデノ體験カラ申シマシテ考ヘテ居ルノデゴザイマス

○上山滿之進君 其點ハ餘程注意シナイト、是マデハ官業デアアルカラ公平ニ行、テモ、今度ハ民業ニナ、テ、サウシテ三井三菱ガ大キナ力ヲ持ツト云フコトニナリマスカラ、自分ノ方ノ營業ト日本製鐵會社ノ營業ト關聯シテ、ドウ云フ風ニ三井三菱側ガ考ヘルカ分リマセヌ、ソレハ罪惡ノヤウニチヨット聞エマスガ、罪惡デハゴザイマセヌノデ、サウ云フ風ニナルノガ普通デアアル、特別ノ

サウ云フ點ニ付テ製鐵所ガ用意サレタト云フコトガアリマスナラ伺ヒタイ、サウデナイト可ナリ色ミナ問題ヲ起スト思ヒマスカラ、是モ私共ハ心配ノ一ツデアリマス、何カ特別ノ用意ヲシテオイデニナリマスカト云フコトヲ伺ヒタイ

○政府委員(中井勵作者) 特別ノ用意ト申シマシテ……總テ是ハ以後モ矢張り同ジヤウナ方針デ事業ヲ經營スベキモノダト思ヒマスガ、今仰セニナリマシタヤウナ化學工業ヲ營ム場合ニ於テハ、ソレニ必要ナル原料ノ供給ト云フモノヲ、其年々デナシニ、ズツ續イテ供給出來ルト云フヤウナ取扱ニシテ契約ヲ致スノデゴザイマスカラ、今仰セニナリマスヤウナコトガアリマス場合ニハ、斯様ナ一面ニ於テ或ル一部ノ株主ノ希望スルヤウナ方向ニ向ケマスルト、現在他ノ方……例ヘバ、日本染料株式會社デヤッテ居リマスルヤウナ、工場ノ一部ヲ閉鎖シナケレバナラヌヤウナ結果ニナラナイ限リハ、御懸念ノヤウナコトハ出テ來ナイノデゴザイマスカラ、自然其邊ノ懸念ハ要シナイト考ヘテ居リマス次第デゴザイマス

○男爵四條隆英君 チョット只今ノ御質問ニ關聯シテ承ハリタイノデゴザイマスガ、此「附帶スル業務」ト云フコトデゴザイマス

ガ、會テ佛蘭西ノ「クロード」法ニ依ル肥料製造ニ付テ、或ル民間會社トノ間ニ契約ガ結バレテ居リマシテ、其特許權ノ實施ニ付テ、民間會社ヘハソレヲ讓渡スルコトヲ認メテ居リタ契約ガアリマシテ、其當時製鐵所ニ於テハ相當ノ廢瓦斯ガアルガ爲ニ、其廢瓦斯ヲ利用シテ「クロード」法ニ依ル肥料ノ製造ヲ行フコトガ出來タ場合ニハ、相當ニ「コスト」ヲ下ゲ得ルヤウナ見込モアツタ場合ガアルノデアリマスガ、其當時ハ政府ノ事業ナルガ爲ニ、遂ニ其問題ハ考慮サレナカッタヤウナ事實ガアルコトヲ記憶シテ居リマスガ、斯様ナ場合ニハ、假ニ今後ニ於キマシテサウ云フヤウナ事業ヲ兼ネ行フト云フヤウナ場合ニハ、此「附帶スル業務」ト云フ觀念ノ中ニ入ルノデアリマセウカ、是全ク別個ノモノトシテ、附帶業務ノ範圍ニハ入ラヌ、斯ウ云フ御考デゴザイマセウカ

○政府委員(中井勵作者) 是ハ「コークス」瓦斯ノ中ノ水素ヲ原料ニスルノデゴザイマスカラ、其必要ヲ認メマス場合ニハ、此第二條第二項ノ範圍内ニ入り得ルモノト考ヘテ居リマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 第三條ニ移リマス……御質疑ガナイヤウデアリマスカ

ラ、第四條ニ移リマス

○上山滿之進君 此「固定財産其ノ他ノ財産」ト云フ「其ノ他」ト云フノハドウ云フ風ナモノデアリマスカ、一應考ヘレバ大體分リマスケレドモ……

○政府委員(福田庸雄君) 其他ノ財産ト申シマスノハ、大體此處ニ豫定シテ居リマスノハ製鐵所ノ所有シテ居リマス運轉資本例ヘバ原料トカ製品ノ一部ヲ出資スル場合ノモノ、サウ云フモノヲ考ヘテ居リマス、詰リ固定財産ニ對スル流動資産、ソレカラ未成工事モゴザイマス、マダ固定財産ニ編入サレテ居ナイ未成工事、其建設中ノ設備デゴザイマス、未ダ成ラザル工事、建設中ノ工事デゴザイマス

○上山滿之進君 ソレダケデスカ

○政府委員(福田庸雄君) 其他例ヘバ埋立權、水利權、斯ウ云フモノヲ財産……財産的價值アルモノハ其財産ノ價值ヲ評價イタシマシテ、出資財産ノ中ニ加ヘラレルト考ヘテ居リマス

○上山滿之進君 ソレダケデスカ、全部ヲ言ウテ貰ヒタイ、初メカラ明カニ一ツ……

○政府委員(中井勵作者) 細カク申上ゲマス、未成工事ハ元來固定財産ニナルノデゴザイマスケレドモ、出來上ル迄ハ登録シマ

セスカラ、未成工事、ソレカラ用品、用品仕掛品、製產品、器具、備品、埋立權、水利權、是ガ全部デアリマス

○上山滿之進君 チョット未成工事、埋立權、水利權ハ宜シウゴザイマスガ、後ノ流動資産ト云フモノハ……

○政府委員(中井勵作者) 用品ト用品ノ仕掛品マダ出來上ラナイ機械ノ如キハ用品デアリマスガ、其仕掛品、ソレカラ其製產品ト製產品ノ仕掛品、器具、備品、是ダケガ流動資産デゴザイマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 宜シウゴザイマスガ、第五條ニ移リマス

○伊澤多喜男君 此第五條ニ依リマスト云フト、政府ハ株式總數ノ二分ノ一ヲ超ユル數ノ株式ヲ所有スルコトヲ要スト云フコトニナッテ居リマスガ、是ハ増資ノ場合ニハドウ云フ風ナ手續ニナリマスカ

○政府委員(福田庸雄君) 先般來御説明申上ゲマシタ通り、現在ニ於テハ政府ハ三分ノ二程度ノ株ヲ持ツ豫定デゴザイマスノデ、將來増資イタシマス増合ニ於キマシテモ、政府ノ持株ガ二分ノ一以上ニナッテ居リマス場合ニハ、必シモ政府ガ増資シナイデ、政府ノ株ヲ殖ヤサナイデ民間ニ對シテ公募スルト云フ方法デ、政府持株ガ二分ノ一ニ達

スル迄ハ政府ノ負擔ニ依ラズシテ増資ガ出來ル、斯ウ云フコトデアリマス、二分ノ一ニ達シタ後ニ於キマシテハ、無論政府モ矢張り二分ノ一ニ達スル迄ノ株ハ……二分ノ一ヲ超ユル株ヲ持タナケレバナラヌト云フコトニナルト思ヒマス

○伊澤多喜男君 其増資ヲスル手續ヲ伺ヒマス

○政府委員(福田庸雄君) ソレハ其必要ガアリマス場合ニハ、豫算ヲ要求シテ増資ヲスルト云フコトニナルト思ヒマス

○伊澤多喜男君 ソレハアレデスカ、此規定カラ行ッテ、豫算ヲ要求シテ、サウシテヤラナクチヤナラナイト云フコトデスカ、私ハ必シモサウデナイト思フ

○政府委員(福田庸雄君) 苟モ政府ノ持株ガ、此會社ガ増資ノ必要ニ迫ラレマシテ、而モ其増資ヲスル場合ニ於テ、政府ノ持株ガ増資ヲスルコトニ依ッテ二分ノ一以下ニナル、斯ウ云フ場合ニハ、二分ノ一ニ達スルマデノ株ハ政府ガ矢張り持タナクチヤナラヌ、斯ウ云フコトニナルガ、持タナクチヤナラヌト云フコトニナレバ、其部分ニ付テハ矢張り政府ガ財源ヲ提供シマシテ株ヲ持タナクチヤナラヌコトニナリマスカラ、恐ラク豫算ニ於テ其増資ニ應ズル支出ヲ要求

シナクチヤナラヌ、斯ウ云フ結果ニナルデアラウト考ヘテ居リマス

○伊澤多喜男君 私ノ伺ヒマスノハ、要スルニ滿鐵ノ今度ノ増資ノヤウナ風ニ、先ヅ議會ノ協賛ヲ經テ置イテ、然ル後ニ増資スベキデ、是ハ道德的ニハサウナルベキカト思ヒマスガ、法律的ニハ今度ノ規定ニ於テハ必シモサウデナイト思ヒマス、如何デセウカ……斯ウ云フ場合ヲ豫想スルノデス、例ヘバ非常ニ景氣ガ好クナリマシテ、サウシテ會社ガ頻リト増資ヲ望ムダト云フ場合ニ、會社ガ會社ノ所謂法律の權能ニ依リマシテ、會社ハ之ヲ兎ニ角株主總會ニ掛ケテ増資ヲスルト云フコトヲ決議スレバ宜シイ、ソレデ其時ノ政府ハ、政府モ増資ト云フコトヲ必要ト考ヘテ、サウシテ株主總會デ増資ヲ決メテシマッタ、斯ウ云フコトヲ豫想スル、其後デ一體此二分ノ一以上、超ユル數ノ株式ヲ所有スルヲ要スト法律ニ書イテアルガ、其時ニナルト、要スルニ會社ガ決メサヘスレバ一種ノ法律上ノ義務ニ私ハナルノデハナイカト思ヒマスガ、其點ヲ伺ヒタイ……ドウゾ私今直ニ御答ヲ願フ趣意デゴザイマセヌカラ、若シ十分ニ御研究ガ出來テ居リマセヌケレバ、後日後デ御答ヲ願ヒマス

○政府委員(福田庸雄君) 只今マデノ研究ニ依リマス、政府ガ現在以上ニ此新株ヲ持チマス場合ニハ、矢張り豫算ヲ必要トスルト云フ風ニ考ヘテ居リマスガ、尙ホ能ク研究イタシマシテ、御話ノ點モ研究イタシマシテ申上ゲルコトニ致シマス

○馬場鑒一君 今ノハ餘リ明瞭ナ何デヤナイノデスカ、資本ノ増加ト云フコトハ定款ノ變更ダカラ、株主總會デ議決シタダケデハ效力ガナイト云フコトハ十條ニ書イテアルガ、又實際株主總會デ、政府ガ持株ヲ半分以上持ッテ居ルカラ、政府ノ内諾ガナカッタラ兎ニ角決議ノ實行ハ出來ナイノデ、假ニ代表者ガソナコトヲ誤ッテ決議シタト云フデモ、主務大臣ノ認可ガナケレバナラヌ、資本ノ増加ダカラ定款ノ變更ヲスルノガ當然デ、サウ云フコトハ疑ナイ

○伊澤多喜男君 討論ヲスル譯デハナイノデスカ、私ハ馬場君ノヤウナコトヲ能ク想像シテ居ルノデス、ドウ云フコトカト云ヘバ、政府ガヤラウト云フ心持デス、政府ガ兎ニ角増資ヲスルト云フ心持デアッテ、サウシテ株主總會ヲ、無論政府ハ二分ノ一以上ノ株ヲ持ッテ居ルカラ、政府ノ意思ニ依ッテ株主總會ガ決マル、政府ガソレヲスルノデス、サウ云フコトガ私ハ出來ルト思フノデ

ス、サウシテ後ハ、ソレカラ先ハドウナルカト云フト、株主總會デ決議シテ居ルノダカラ法律上ノ一ツノ何ニナルト思フ

○馬場鑒一君 茲デハ私ハ討論ヲシマセヌガ、其答辯ハ差控ヘマスガ、無論公債ヲ發行スルナリ、金ヲ拂フニハ豫算ノ協賛ヲ經ナケレバナラヌシ、議會ノ協賛ヲ經ナケレバ出來ナイコトデアアル、サウ云フコトヲ政府ガヤッタ所デ出來ル答デナイト私ハ思ヒマスケレドモ……政府ノ方デ御答辯ニナッテ然ルベキダカラ私ハ答辯シマセヌ

○伊澤多喜男君 私ハ今ノ政府ト云フモノハデスネ、或時ノ政府ガ左様ナコトヲシテ居ッテ、サウシテ要スルニ例ヘバ行キ掛ケノ駄賃デヤッテ行クト云フコトハ、決シテ保スルコトハ出來ナイ、デ法律ノ規定デハドウナルト云フコトヲ私ハ言ッテ居ルノデナイガ、兎ニ角明カニ私ハ今マデノ先例トス、カリ違ッタコトガ茲ニ出來テ居ル、サウ云フ危険ガナイカト云フコトヲ心配スルノデス、併シ尙ホ十分御研究ノ上デ御答ヘヲ願ヒタイ

○委員長(子爵井上匡四郎君) 第六條

○橋本辰二郎君 業務ヲ監督スト云フコトハ、會社ガ行、タ事柄ヲ事後ニ於テ其適否ヲ検査スルト云フコトデアリマスカ

○政府委員(福田庸雄君) 此第六條ノ規定

ハ、大體一般のニ政府ガ此會社ニ對シテ業務ノ監督權ヲ持テ居ルト云フコトヲ規定シテ趣意デゴザイマシテ、大體ニ於テ其業務ノ遂行ヲ監視イタシマシテ、色ミナ不當ノ業務ガ行ハレナイヤウニヤッテ行ク、斯ウ云フ趣意デゴザイマスカラ、事後ノ監督ノ場合モアリマセウガ、事前ニ於テ一種ノ指導的ノ監督ヲヤル、斯ウ云フコトモアリ得ルト考ヘテ居リマス

○橋本辰二郎君 文字上ノ解釋ヨリスレバ、監督ナルモノハ事後デアッテ、監視ト云フコトハ事前、若クハ現在ヲ、之ヲ檢査スルト云フコトニ當ルカノヤウニ思ヒマスガ、次ノ條項ニ監視ト云フコトガアリマス、只今ノ御答辯中ニモ監視ト云フコトヲ答ヘラレマシタガ、監視ト監督ハ同ジ意味ト御解釋ニナッテ居ルノデスカ

○政府委員(福田庸雄君) 此監理官ヲ置キマシテ、業務ヲ監視セシメルノハ、業務監督ノ一ツノ手段デアリマシテ、從テ其監督ト云フ字句ノ中ニ、監視ト云フコトモ含マレル意味ダト考ヘテ居リマス

○子爵立見豐丸君 昨日陸軍大臣ノ述ベラレタ監理官以外ノ何カ別ニ監督機關ヲ設ケル意思ガアルト云フコトデゴザイマシタ

ガ、ソレハ此法文ノ何所ニ依ッテ出來ルノデアリマスカ、或ハ此法文ニナクテモ出來ルノデアリマスカ

○國務大臣(男爵中島久萬吉君) 私カラチヨット……陸軍大臣ノコトヲ私が申スノモ少シ何デスガ、衆議院ノ委員會ノ、アノ時ノ模様カラ判斷シマス、陸軍大臣ノ頭ニ錯覺ガ起ッテ居ルノデス、ト云フノハ日滿經濟ノ統制ニ關スル何等カノ機關ヲ置クト云フ時ニ言ハレタコトデアリマシテ、多分日滿經濟統制ニ關スル事業ニ對シテ、殊ニ製鐵事業ニ對シテサウ云フ委任團體ヲ拵ヘヤウト云フ内意ガアルノデ、其コトヲ陸軍大臣ガ思ヒ誤ッテ居ラレルノデヤナイカト思ヒマス、從テ陸軍大臣ノ頭ノ中ニ其問題トゴツチャノニナッテ居ルノデヤナイカト思ヒマス

○子爵立見豐丸君 サウ致シマス、商工大臣ノ方デノ御考ハ軍部トシテ、軍部上ノ命令ヲ會社ニシテ、其監督ノ機關ヲ作ルト云フ御考ハマダナイ譯デスカ

○國務大臣(男爵中島久萬吉君) 左様デゴザイマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 第七條

○橋本辰二郎君 先程監督及ビ監視ト云フコトニ付テ一應ノ御説明ガアリマシタガ、

本條ノ第四項ニ「株主總會其ノ他諸般ノ會議ニ出席シテ意見ヲ陳述スルコトヲ得」トアリマスガ、是ハ取締役會等ニ出席スルコトノ意味ヲ含ンデ居ルノデアリマスカ

○政府委員(福田庸雄君) 其通りデゴザイマス

○伊澤多喜男君 此監督、監視、即チ廣イ意味ノ監督デアリマスガ、之ニ對シテハ色ミ細目ガ既ニ決マッテ居ラウト思ヒマスケレドモ、若シ御示シガ出來マスナラバ御示シ願ヒマス

○政府委員(福田庸雄君) 大體此法律ニ規定シテ居リマス、色ミナ事項ニ付テ監督監視イタスノデアリマシテ、此業務上ニ關シ、其他諸般ノ命令ヲ出スコトモ出來マスシ、常ニ計算ノ情況ヤ營業ノ情況ヲ自ら直接ニ檢査スルコトモ出來レバ監督モ出來ル、斯ウ云フ風ナ事項ガゴザイマスノデ、此第七條ニ規定シテ居リマシヤウナ事項ニ付テ監理官ハ諸般ノ關係カラ會社ノ業務ノ内容ヲ監視イタシマシテ、サウシテ監督上非ナリト認メマス場合ハ主務大臣カラシテ色ミナ命令モ出セル、斯ウ云フ仕組デゴザイマシテ、此以上具體的ニ監督ヲドウ云フ風ニシテヤルト云フ風ニ只今決メテ居ル譯デハゴザイマセヌガ、只細カク監督イタシマスル手

段トシテ、例ヘバ此事業計畫書ヲ取ルトカ、或ハ毎月ノ精算高トカ、或ハ値段ノ模様トカ、在庫高トカ、サウ云フモノヲ調べルトカ、サウ云フコトハ省令ニ規定イタシマシテ、此監督上必要ナル材料ヲ取りマシテ、ソレニ依ッテ業務ヲ監督シテ行カウ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマス

○伊澤多喜男君 要スルニ細目ニ付テ伺ヒタイト云フノハ、此會社ニ關スル政府ノ監督ノ程度ハ、ドウ云フ程度ニ監督セラレルノカト云フコトヲ、私ハ大體ニ於テ知りタイ爲ニ伺ッタノデアリマス、デ例ヘバ特殊會社ニ對シテハソレレ、監理官トカ監督官トカ澤山アリマス、其中ノドウ云フ程度ニ監督サレルノデアアルカト云フコトヲ私ハ知レバ宜シイ、デソレヲ知ル爲ニ、既ニ省令ノ案ト云フカ、御腹案ト云フヤウナモノガ決マッテ居レバ御知ラセテ願ヒタイ、斯ウ思ッタクノデアリマスガ……

○政府委員(福田庸雄君) 大體只今此省令ノ内容ニ付キマシテ、腹案トシテ考ヘテ居ル事項ヲ申上ゲマス、第一ニ此法律ニハ決メテ居リマセヌガ、先ヅ此會社ノ事業計畫ト云フヤウナモノヲ事前ニ出サセマシテ、ソレモ認可ヲ得サセルコトニシタイ、ソレカラ此會社ノ業務ニ關シマスル業務規

定ト云フヤウナモノモ作ラセマシテ、是モ
商工大臣ノ認可ヲ得セシムルコトニシタ
イ、ソレカラ只今申上ゲマシタ毎月ノ月報
的ノモノ、例ヘバ生産高……毎月作リマス
品物ノ種類數量、或ハ販賣高、或ハ「スト
ク」ヲ幾ラ持ッテ居ルカ、或ハ原料ノ貯藏ノ
狀況ガドウ云フ風ニナッテ居ルカト云フコ
トモ報告サシテ、適當ニ之ヲ處理シテ行キ
タイ、ソレカラ毎月ノ大體ノ帳尻モ報告サ
セルコトニシタイト云フコトモ考ヘテ居リ
マス、ソレカラ色々商工大臣ニ認可ヲ申請
スベキ事項ガゴザイマスガ、例ヘバ増資ノ
認可ヲ申請スルト云フヤウナ場合ニ於キマ
シテ、其認可申請書ニドウ云フ書類ヲ附加
ヘテ來ナクチャナラヌカ、詰リ認可ノ可否
ヲ判斷スルニ必要ナル書類ヲ添附シテ認可
ヲ申請シナケレバナラヌ、或ハ資本ノ減資
ヲ致シマスニ付キマシテモ、サウ云フ詳
シイ書類ヲ提出シナケレバナラヌ、或ハ

シテ來ルヤウニ、其内容ニ付テ省令デ細カ
ク規定シヤウト云フ風ニ考ヘテ居リマス、
ソレカラ其他認可事項ガ隨分澤山アリマス
ガ、其各認可事項ニ付キマシテノ細カイ書
類ノ内譯ト云フヤウナモノモ、省令デ規定
イタシタイト考ヘテ居リマス

○子爵高橋是賢君 此第七條ハ大分監理ト
カ、監督トカ、監視トカ云フヤウナ文字ガ
大分アリマスガ、要スルニ此會社ノ業務ノ
完全ナル遂行ヲ期スル爲ニ、斯ウ云フモノ
ヲ置カレルコトダラウト思ヒマスガ、其監
理官トカ或ハ監督官ト云ヒマスガ、是ハ政
府カラ出サレルコトニナッテ居リマスガ、政
府ガ……商工省モ出ス、鐵道省モ出ス、海
軍モ出ス、陸軍モ出スト云フ風ニ、各省カ
ラ之ニ關係ヲ持ッタモノガ監理官或ハ監督官
ヲ出ス、斯ウ云フ御趣意デゴザイマスガ、
其邊ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(福田庸雄君) 其監理官ノ制度
ハ各種ノ此特殊會社ノ共通ノ制度デゴザイ
マシテ、一般ノ例ニ依リマス、先ヅ主務
官廳ノ當該局長或ハ場合ニ依ッテハ其課長
モナッテ居ル場合モアリマスガ、サウ云フ
人ガ監理官ヲ兼ネルコトニナッテ居リマス、
監理官ノ下ニ監理官ノ輔佐ノ機關ガゴザ
イマシテ、是ガ所謂監理官ヲ輔ケテ、第七

條ニ規定シテ居リマスヤウナ事項ヲ監視シ
テ行ク、斯ウ云フ組織ニナッテ居リマス、此
場合ニ於テ監理官ヲ……主務官廳ガ商工省
デゴザイマスカラ、商工省ノ當該官吏ガ監
理官ニナルコトハ當然ト思ヒマスガ、其外
ニ大藏省、陸海軍省カラモ監理官モ任命ス
ルカドウカト云フ點ニナリマスルト、ソコ
迄監理官ヲ任命スル必要ハナイノデヤナイ
カト只今考ヘテ居リマス、但シ日本銀行ナ
ンカニハ專任ノ、勅任ノ監理官ヲ置ク例モ
ゴザイマスガ、其邊ノコトニ付キマシテモ、
此會社ノ重要性ニ鑑ミマシテサウ云フ制度
ヲ設ケルコトガ必要デハナイカト云フコト
モ只今考ヘテ居ルノデゴザイマスガ、關係
各省カラ總テ監理官ヲ任命スルト云フコト
迄ハ事實考ヘテ居リマセヌ、但シ矢張り陸
海軍關係其他デ干涉スル必要ガアリマスノ
デ、サウ云フ場合ニ於キマシテハ、或ハ陸
海軍省ノ人ガ商工省ノ監理官ト共ニ兼任ヲ
致シマシテ、其兼任ノ資格ニ於テ監理官ノ
輔佐官トシテ其會社ノ業務ノ事實上ノ監視
ニ當ル、斯ウ云フ制度モ考ヘナクテハナラ
ヌノデナイカト考ヘテ居リマス

○男爵斯波忠三郎君 此監理官ト云フトド
ノ程度ノ人ガナルノデゴザイマスガ、場合
ニ依リマス云フト餘リ上級ノ人デナク

○政府委員(福田庸雄君) 大體局長級ト考
ヘテ居リマス

○伊澤多喜男君 只今ノ政府委員ノ御答辯
デ大分詳シイコトヲ伺ヒマシタガ、私ハ概
念ヲ得ル爲ニ伺ヒマスガ、此會社ノ監督ト
云フモノハ餘程嚴格デ、サウシテ細カイ所
マデ監督セラレルヤウニ見エマスガ、是マ
デノ各特殊會社ニ對スル監督ノ程度ト比ベ
テ此日本製鐵株式會社ニ對スル監督ノ程度
ト云フモノハ只今ノ御話、大體ノ此法律ノ
仕組カラ行キマシテモ、御説明カラ行キマ
シテモ、今迄ニ類例ノナイ程嚴格ノモノニ
ナルノデハナイカト思ヒマスガ、是ヨリ
モット嚴格ニ監督スル特殊會社ガ外ニアリ
マスガ、ソレヲ伺ヒマス

○政府委員(福田庸雄君) 此法律ノ規定ヲ
設ケマスニ際シマシテ、色々特殊會社ノ立
法例モ參酌シテ拵ヘマシタノデゴザイマス
ガ、先ヅ此監督規定ハ各種ノ特殊會社ヲ通
ジテ、最モ周密周到ニ監督規定ヲ參酌イタ

○政府委員(福田庸雄君) 此法律ノ規定ヲ
設ケマスニ際シマシテ、色々特殊會社ノ立
法例モ參酌シテ拵ヘマシタノデゴザイマス
ガ、先ヅ此監督規定ハ各種ノ特殊會社ヲ通
ジテ、最モ周密周到ニ監督規定ヲ參酌イタ

○政府委員(福田庸雄君) 此法律ノ規定ヲ
設ケマスニ際シマシテ、色々特殊會社ノ立
法例モ參酌シテ拵ヘマシタノデゴザイマス
ガ、先ヅ此監督規定ハ各種ノ特殊會社ヲ通
ジテ、最モ周密周到ニ監督規定ヲ參酌イタ

○政府委員(福田庸雄君) 此法律ノ規定ヲ
設ケマスニ際シマシテ、色々特殊會社ノ立
法例モ參酌シテ拵ヘマシタノデゴザイマス
ガ、先ヅ此監督規定ハ各種ノ特殊會社ヲ通
ジテ、最モ周密周到ニ監督規定ヲ參酌イタ

シマシテ、網羅シテ居ル形ニナリテ居リマス、其意味ニ於テ最モ嚴格ナル監督規定ヲ持テ居ル特殊會社法デアルト考ヘテ居リマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 第八條ニ移リマス、別ニ御質疑ガナケレバ第九條ニ移リマス

○上山滿之進君 第八條ノ主務大臣ト云フノハ商工大臣デアラウト思ヒマスガ、第九條ノ主務大臣ハ軍事上ナラバ陸軍大臣、其他ノ公益上デアルト少クトモ内務大臣モ入ルカト思フノデアリマスガ、如何デスカ

○政府委員(福田庸雄君) 第八條ノ主務大臣ニ付テハ御質問ノ通り商工大臣デアルト心得テ居リマスガ、第九條ノ主務大臣ハ、軍事上ノ命令ニ關シマシテハ主務大臣タル商工大臣、軍部大臣雙方ガ主務大臣ニナル、サウシテ軍事上ノ命令ヲ致シマス場合ニハ商工大臣軍部大臣連名デ之ヲ行フト云フヤウナ仕組ニ致シタイト只今デハ考ヘテ居リマス、ソレカラ「公益上必要ナル命令」デアリマスガ、此處ニ付キマシテハ、公益上ノ關係ハ隨分廣クナリマスノデ、先ヅ主務大臣トシテハ商工大臣ガ之ヲ命令スルコトニナルノデハナイカト考ヘテ居リマス、實際

上ノ問題ト致シマシテハ、或ハ内務省關係其

他ノ公益上ノ必要カラ斯ウ云フ命令ヲシテ吳レト云フ一種ノ發案ハ、公益ニ關係アル各省ノ大臣カラ、其必要アル場合ニハヤラレルカモ知レマセヌデゴザイマスガ、主務大臣ト致シマシテハ通常商工大臣ガ此公益上ノ命令ヲ出サレル主務大臣ニナルカト心得テ居リマス

○上山滿之進君 主務大臣ガ何大臣デアルクト云フコトハ、事項ノ性質ニ依ッテ分レルモノデアラウト思フノデス、内務大臣所管ノ公益上ノ必要アルコトニ付テハ、勿論内務大臣ガ主務大臣デヤナイカト思フノデアリマスガ、少シ曖昧ニナルトチヨット始末ガ付カヌノデスガ、ドウ云フ風ニ御考ニナッテ居リマスガ、其事項ハ事項ガ内務省ノ所管ノ事項デアルトスレバ當然内務大臣ガ主管大臣デアリマスガ、ドウ云フ風ニ御考ヘニナッテ居リマスガ

○政府委員(福田庸雄君) 只今申上ゲマシタ通り、此公益上ノ關係ハ非常ニ廣汎ニ互リマスノデ、矢張り商工大臣ガ専ラ主務大臣トナル、唯公益上ノ必要ニ依ッテ、發案權ト申シマスカ發令權ト云ヒマスガ、發案スルモノハ、或ハサウ云フ場合ニハ内務大臣トナルカ知レナイノデゴザイマスガ、主務大臣トシテハ商工大臣ガ其命令ヲ發スル、

斯ウ云フ仕組ニ致シタイト只今ハ考ヘテ居リマス

○上山滿之進君 私ハ發議ヲ誰ガスルトカ云フコトヲ言フテ居ルノデハナイ、例ヘバ各省ノ中デモ全部ノ權限ガ大臣ニアルノデスケレドモ、發議ヲ爲スノハ局長邊リデモ、ソレ以下デモ致シマスガ、其コトヲ聞クノデハナイ、權限ノ問題、權限ノ問題トシテハ事項ニ依ッテ主務大臣自ラ定メルノデアル、ソレデ内務大臣モ主務大臣ニナリハセヌカト云フノデス、併セテ「公益上必要ナル命令ヲ爲ス」ト云フノハドンナモノデス、「其ノ他公益上」ト云フノハ……

○政府委員(福田庸雄君) 具體的ニ申上ゲマスト、此「公益上必要ナル命令」ト云フモノハ、ドウ云フ場合ニ此會社ニ對シテ出スカト云フ、斯ウ云フ問題ニナリマス、大體矢張り製鐵政策上、公益上ニ關係ガアル場合ニ其命令ヲ發セラレルコトト思ヒマス、實際製鐵政策上必要ナル、製鐵政策ニ關係イタシマシテ公益上必要ナル命令ト云フコトニ大體ナルグラウト考ヘテ居リマス、從テ例ヘバ極端ナ生産制限ヲ致ストカ、極端ナ市價ノ鈞上ヲスルトカ、矢張りサウ云フ極端ナ行爲ハ公益上之ヲ制限シナケレバナラヌト云フヤウナ場合ヲ豫想イタシマシ

テ、「公益上必要ナル命令」ト云フモノヲ玆ニ挿入シタ譯デゴザイマス、其關係カラ申シマシテ實際的ニ商工大臣ガ公益上必要ナル命令ヲ出サレル主務大臣ニナルト云フコトヲ考ヘテ居ル譯デゴザイマス

○上山滿之進君 是ハ文字ノコトヲ申シマスケレドモ「其ノ他公益上」ト云ヘバ非常ニ廣イノデアリマスガ、直グニ我々ハ「其ノ他公益上」トナル工場デアルガ故ニ衛生ノコトヲ考ヘラレル、サウ云フコトヲ考ヘルト、是ハ詰リ文字ノ問題デ、公益上ト云フモノハ一體餘リ廣クハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘルカラ質問申スノデス

○政府委員(福田庸雄君) 御説ノ通り公益ト云フ字ハ甚ダ或意味ニ於テ漠然ト致シテ居リマスガ、衛生上ノ命令トカ、サウ云フモノハ大體工場法ニ基イテ内務大臣ガ主管シテ居ラレルコトデアリマスシ、玆ニ公益上ト云フ字ヲ使ヒマシテモ、法規ノ精神カラ申シマシテ大體、日本製鐵株式會社ノ設立ノ趣旨ニ鑑ミマシテ、其必要ナ公益上ノ命令、斯ウ云フコトニ大體ナルグラウト思ヒマスノデ、外ノ特殊會社ナンカノ用例モ大分公益上ト云フ用例モゴザイマスノデ、ソレニ從ヒマシタノデゴザイマスガ、事實上此公益上ト云フ字

ハ自ラ會社ノ目的トシテ居ル事案ニ關スル
公益上ノ問題、詰リ製鐵國策上カラ見た公
益關係ト云フコトニナルドラウト云フ風ニ
考ヘテ居リマス

○上山滿之進君 サウ致シマス軍事ハ公
益デヤナイト云フコトハ誰モ言ハヌドラウ
ト思ヒマス、軍事ハ公益デナイト云フコト
ヲ誰モ言ハヌドラウト思ヒマス、下ノ方ヲ
無暗ニ廣ク書イテ置ケバ、軍事上ト書カナ
クテモ宜イデヤナイト云フコトモ考ヘラ
レル、ソレカラ軍事上必要ナ命令ヲ發スル
ト云フト、ドウ云フ事柄ダト云フノデスカ、
陸海軍大臣ハ商工大臣ト相竝ンデ主管大臣
ニナラナケレバナラヌヤウナ、軍事上必要
ナ命令ヲ製鐵會社ニ出ス、ドンナ命令ヲ出
ス、是ハ會社ノ……私共考ヘマス十分ニ
監督ハシナケレバナラヌケレドモ、又無暗
ニムツカシイコトヲ言ッテモ却ッテ今度ハ會
社ノ健全ナル發達ヲ妨ゲル、斯ウ云フコト
ニナル、軍人ガ無茶ナコトヲスルト云フコ
トハ私此處デ想像シマセスケレドモ、併シ
殊ニ軍事上ト擧ゲラレタノハ、ドウ云フコ
トノ軍事上監督ノ命令ヲ發スルノカ、ソレ
ヲ伺ヒタイ

○政府委員(中井勵作君) 今考ヘテ居リマ
スコトハ一定量以上ノ原料ノ貯藏及特殊ノ

研究デゴザイマス、但シ斯ノ如キ場合ニハ
常ニ經費ヲ伴フノデゴザイマスカラ、ソレ
デ必ズ大藏省ノ當局ト協議イタシマシテ、
大藏省ノ同意ヲ得タモノデナケレバ政府ノ
命令ハシナイト云フコトニ協議イタシテ居
ルノデアリマス、而シテ研究ト云フコトハ
差當リ只今研究所デ研究シテ居リマスガ、
特ニ軍事上ノ命令ヲ受ケルヤウナ研究デナ
ク、事業經營上必要ナ研究ガ、一面ニ於テ
ハ軍事上ノ必要ヲ滿タスト云フヤウナコト
ガゴザイマシテ、將來色ミナ場合ガアリ得ル
ト云フコトハ考ヘテ居リマスガ、差當ッテド
レ是レト云フコトハゴザイマセヌガ、觀念
上デハ今申上ゲタヤウナ範圍ニ私共ハ考ヘ
テ居リマス

○橋本辰二郎君 只今公益上ノ説明中ニ極
端ナル價格ノ引上ゲト云フ御説明ガアリマ
シタガ、此會社ガ設立シテ獨占事業トナ
タ上ニハ、此價格ノ釣上ゲト云フコトニ付
テ需要者側ノ造船業者、若クハ機械業者ナ
ルモノハ非常ニ憂慮ヲ懷イテ居ルノデアリ
マスガ、只今ノ御説明ニ依レバ、極端ナル
價格ノ引上ゲト云フコトデアリマスガ、極
端ト云フノハドウ云フ意味デアリマスガ、
若クハ極端デナイト場合ニハ、之ニ對シテ命
令ヲ發シナイト云フ意味デアリマスガ、其

點ヲ承ハリタイト思ヒス

○政府委員(福田庸雄君) 公益違反ノ量定
ハ甚ダ事實問題トシテ中ミムツカシイ問題
デアルト想像イタシマスカラ、マア極端ナ
ル場合ト、斯ウ申上ゲタノデゴザイマスガ、
要スルニ政府ハ此會社ノ業務ヲ一般のニ監
督シ得ル權限ヲ持ッテ居ルノデゴザイマシ
テ、此消費者ノ利益ト製造者ノ利益ト云フ
モノヲ適當ニ統制若クハ調節シテ行クベキ
監督ヲヤラナクチャナラヌト、斯ウ考ヘテ
居ルノデゴザイマス、從テ此極端ハ兎ニ角
妥當デナイト、生産ノ狀態其他カラ見テ妥當
デナイト、値段ノ釣上ゲト云フヤウナ場合ニ
ハ此必要ナ命令ヲ發シ得ルト考ヘマスガ、
具體的ノ利益ハドレダケ以上ニナッタ極
端ナル價格ノ引上ゲニナルカト云フヤウナコ
トハ、大體マア是ハ常識的ニ考ヘテ、生産
者、消費者ノ雙方ノ立場カラ考ヘテ見テ失
當ナル價格ノ引上ゲ、或ハ生産ノ制限、サ
ウ云フ場合ニ一般公衆ノ利益ニ反スル、斯
ウ云フ場合ニハ、必要ナ命令ヲ發シ得ルダ
ラウ、斯ウ云フ趣旨ニ申上ゲタ積リデアリ
マス

○橋本辰二郎君 只今ノ説明デ分リマシタ
ガ、サウ致シマス、常識ニ於テ相當ナル
價格ノ引上ゲ等ノ場合ニ於テモ、之ニ對シテ

警告ヲ發スルト云フコトニ解シテ宜シイノ
デスネ

○政府委員(福田庸雄君) 要スルニ其當時
ノ生産、消費ノ狀況カラ致シマシテ、生産
者カ割ガ好過ギル、消費者ガ非常ニソレ
ニ依ッテ困ル、サウ云フコトニナレバ當ヲ失
スルモノト思ヒマス、幾許ガ値段トシテ妥
當ナリヤト云フ問題ハ、色々ト其時ノ種々
ノ狀態ニ依ッテ判斷ラシナケレバナラヌ問
題デアリマスガ、抽象的ニ申上ゲレバ生産
者ガ鐵ノ消費者ヲ苦メテ、サウシテ獨リ好
イコトヲスル、サウ云フ結果ニナルコトヲ
防ギタイ、斯ウ云フ積リデアリマス

○橋本辰二郎君 分リマシタ

○委員長(子爵井上匡四郎君) 第十條

○橋本辰二郎君 本條ニ依リマシテ取締役
監查役ノ選任及解任ト云フコトガアリマス
ガ、是等ハ無論總會ノ決議ニ俟タナケレバ
ナラナイシ、從テ總會ニ於テ過半数ノ議決
權ヲ有ッテ居ル所ノ政府ハ自由ニ自己ノ望
ム所ノ者ヲ或ハ選任シ、或ハ解任スルコト
ガ出來ルヤウニ思ハレマスルガ、之ニ依ッテ、
時ノ政府ノ意向ニ依ッテ役員ノ選定ナルモ
ノハ如何様ニモナルカノヤウニ思ハレマス
ガ、無論之ニ付テハ主務大臣ノ認可ヲ受ケ
ルト云フコトニハナッテハ居リマスガ、主務

大臣モ其時ノ政府ノ一員トシテ無論其場合ニ於テハ相當ノ御相談ニ與ルコトト思ヒマスルデ、要スルニ此取締役監査役ト云フモノハ過半数ノ議決權ヲ持ッテ居ル所ノ、政府ノ自由意思ニ依ッテ定マルモノト解セラレマスガ、左様デアリマスカ

○政府委員(福田庸雄君) 此第五條ニ依リマシテ政府ガ株式總數ノ二分ノ一ヲ超ユル株ヲ持ツト云フ風ニ規定イタシマシタ趣旨ハ、大體此製鐵事業ト云フモノノ重要性ニ鑑ミマシテ、而モ此會社ノ事業ト云フモノハ日本ノ製鐵事業ノ根幹ヲ爲ス非常ナ強勢力ヲ持ッタ大キナ事業デアアル、國家的ニ見テ非常ニ重大ナル事業デアアル、故ニ政府ハ内部的ニ相當ノ株ヲ持チマシテ其會社ヲ援助スル、斯ウ云フ趣意モアッテ此二分ノ一以上ノ株ヲ持タナクチャナラス、斯ウ云フ風ニ決メタノデゴザイマスガ、其結果ト致シマシテ御話ノ通り此取締役ノ選任解任モ政府ガ大株主トシテ其議決ニ干與スルコトニナルノデゴザイマスガ、政府ノ意思通りニ之ヲ選任スルコトガ出來ルヤウナ譯デモゴザイマスガ、大體此政府ガ株主ト致シマシテ此總會ニ臨ム場合ト、ソレカラ此製鐵國策ヲ掌ル主務大臣ト致シマシテ總會ニ臨ム場合トハ自カラ立場ヲ異ニ致シマスノデ、株

主トシテ決定シタコトニ付テ、又此製鐵國策ノ見地カラ致シマシテ、主務大臣ガ改メテ其可否ヲ決スル、斯ウ云フ組織モ必要デアラウト斯ウ云フ風ニ考ヘマシテ此第十條ノ規定ヲ置イタ次第デゴザイマス

○橋本辰二郎君 只今ノ御説明ニ依リマスレバ、主務大臣ノ意思ト、株ノ過半数ヲ持ッテ居ル所ノ政府ノ意思トガ違ッテ居ル場合ニ於テハ、株主總會ノ決議モ主務大臣ガ認可ヲ與ヘヌト云フコトガ出來マスルケレドモ、事實上主務大臣モ政府ノ一員トシテ斯ノ如キ重大ナル役員ノ選任及其解任ト云フモノハ、當然他ニ先ダッテ其發意ヲシ、若クハ其相談ニ與ルベキ性質ノモノデアリマスノデ、此選任及解任ニ對シテ主務大臣ノ認可ヲ受クルニ非ザレバト云フコトハ事實上是ハ全ク無用ニ歸スルカノヤウニ私ハ思フノデアリマス、ソレデ先程株數ヲ餘計持ッテ居ルノハ、必シモ總會ニ臨ンデ其過半数ノ權利ヲ利用スルコト云フ意味デモナイカノヤウニ御説明ガアリマシタガ、左スレバ斯ノ如キ場合ニ於テ政府ハ其所有株數ノ決議權ノ全部ハ利用セザルモノト承知イタシテ宜シイノデスカ

○政府委員(福田庸雄君) 決議權ハ決議權トシテ、政府ハ無論全部行使スルモノト考

ヘテ居リマス、唯先程申上ゲマシタ通り、株主トシテノ決議權ノ行使ハ、矢張り内部的ニ考ヘマスルト、其一種ノ投資家若ハ株主ト云フヤウナ資格ニ於テ、政府ノ決議權ガ行ハレルコトニナリマスノデ、一般ノ監督即チ製鐵國策上ノ全般的見地ニ屬シマスル監督トハ常ニ必ズシモ一致スルトハ思ハレナイ場合モ想像サレマスノデ、此兩種ノ監督ガソレノ立場ニ依リマシテ、其會社ノ内部カラト又會社ノ外務カラト併セテ行フコトガ、此會社ノ行動ヲ統制シテ行キマスル上ニ於テ必要デハナイカト、斯ウ云フ風ニ考ヘマシテ、此規定ヲ置イタ次第デゴザイマス

○橋本辰二郎君 色々御辯明モアリマスルガ、要スルニ政府ノ議決權ヲ制限スルニ非ザレバ、事實上政府ノ意思ノ儘其役員ノ選定ガ出來ルモノト思フヨリホカ我々ハ考ヘ及バナイノデアリマス、デ是ハ意見デアリマスカラ別ニ答辯ハ要シマセヌガ、私ハ左様解シテ居リマス

○伊澤多喜男君 橋本君ノ質問カラシテ思ヒ付イタノデスカ、無論此内閣デサウ云フコトハナイト思ヒマスガ、政府ノ株式ニ對スル議決權ヲ制限スルコト云フヤウナコトハ、今日ハ無論御考ヘニナッテ居ラヌコトデ、ソ

レカラシテ尙ホ只今橋本君ガ一種ノ御意見ノヤウナコトヲ言ハレマシタガ、矢張り政府ハ株主トシテ總會デ自分ノ權利ヲ行使スルト、株主トシテノ權利ヲ行使スル、ソレカラ第二段ニ於テ認可ト云フコトヲスル、是ハ私ハ極ク手近ナ場合ヲ言フナラバ、假ニ只今ノ齋藤内閣ガ倒レテ、齋藤内閣時代ニ株主權ヲ行使シタト、サウシテ今度ハ何々内閣ガ出來テ認可權ヲ行使スルト云フ時ニ、株主總會デ選任シ、政府ハ許可セヌト云フヤウナ場合ハ幾ラデモ生ジテ來ルト、斯ウ考ヘルノデアリマスガ、伺ッテ來タ所デハ、政府ノ株主トシテノ所謂投票權ヲ制限スルト云フヤウナコトハナイノデスカ

○政府委員(福田庸雄君) 只今ノ所左様ニ考ヘテ居リマセヌ、制限シナイ積リデゴザイマス

○伊澤多喜男君 只今ノ所考ヘテ居ラスト仰シヤイマスガ、私ハ實ハ實際トシテハ法律モ何モシカリ見テ居リマセヌガ、制限スルコトノ出來ナイヤウニナッテ居ルト思ヒマスガ、シヤウト思ヘバ制限スルコトガ出來ルノデアリマスカ

○政府委員(福田庸雄君) 株主權ノ行使ニ關シマシテハ定款デ特別ノ規定ヲ以テスレバ法律上ハ出來得ルコトダト考ヘテ居リマ

スガ、此場合斯ノ如キ定款ニ特別規定ヲ設ケルト云フコトハ考ヘテ居ラヌノデゴザイマス

○伊澤多喜男君 甚ダ愚念ノヤウデゴザイマスケレドモ、私ハ是ハ相當ニ我共古イ經驗デハ例ノアルコトデ、農工銀行ナドハ兎ニ角株主權ノ行使ヲ制限シタ定款ヲ作

タ例ガアル、左様ナコトヲスルコトハ私ハ甚ダ此場合ニ於テハ感心シナイ、幸ヒニ商工大臣カラシテモウ一遍其點ヲ能ク承ハ

リタイト思ヒマス

○國務大臣(男爵中島久高吉君) 只今政府委員カラ申上ゲマシタ通りデゴザイマシテ、サウ云フ意思ハ只今持ッテ居リマセヌ

○伊澤多喜男君 デハ只今持ッテオイデニナラナイ、將來ニ於テモ御變更ニナルト云フコトハナカラウト云フ風ニ考ヘテ此質問ヲ打切リマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 十一條ニ移リマス

○上山滿之進君 此十一條ト一條トノ關係ハドウ云フコトニナリマスカ、ドウ云フ關係ニナルデセウカ、一條ニハ「政府其ノ他ノ製鐵事業者ノ製鐵事業」トシテアル、ソ

レヲ基礎トシテ此會社ヲ設ケルト云フコト、今度ハ「製鐵事業ヲ讓受クルコトヲ得ズ」、

蓋シ一條ノ方ハ、具體的ニ言ヘバ今ノ五社トカ十一社ト云フコトニナルノデ、此方ハ五社十一社以外ノ製鐵事業ヲ讓受ケル場合ノ規定カト思ヒマスガ、兩方聯絡ガハ、キリシマセヌカラ其點ヲ一ツ……

○政府委員(福田庸雄君) 第一條ノ規定ハ只今御質問ノ通り、最初此官營ノ製鐵事業トソレカラ他ノ民間ノ會社ノ事業ヲ基礎ト致シマシテ此製鐵會社ヲ設ケル、斯ウ云フ趣旨デゴザイマス、政府單獨デ製鐵所

ノ出資ダケデ此會社ヲ作ルト云フ意味デハナイノデアリマス、同時ニサウ云フ會社ヲ作ルノハ、製鐵事業ノ確立ヲ圖ル

ト云フ、サウ云フ目的デアルノダト云フ意味ヲ現ハシタノデゴザイマス、第十一條ハ是ハ又御質問ノ通りニ會社ノ出來マシタ後ニ、或ハ設立當時ニ於テハ五社ナラ

五社、其後十一社モ併ハセル、サウ云フ場合ニ於キマシテ或ハ此現物出資デ此會社ガ、日本製鐵株式會社ニ入ッテ來ル場合モゴザ

イマセウシ、場合ニ依リマシテハ合併ト云フヤウナ形式デ入ッテ來ルコトモアルト思ヒマスガ、又其事業ヲ讓リ受ケ、製鐵

事業其モノヲ買收セムスト云フ形デ新事業會社ニ入ッテ來ルモノモアルグラウ、斯ウ云フコトヲ想像シテ、此製鐵事業ノ讓リ

受ケヲヤル場合ニハ主務大臣ノ認可ヲ受ケナケレバナラス、ソレカラ又此讓受價格ニ付キマシテハ、評價審査委員會ノ審査ヲ經ナケレバナラスト云フコトヲ併セテ十二條デ規定シテ居ルノデアリマス

○上山滿之進君 サウ致シマスト第一條ノ「基礎トシテ」ト云フ基礎トサル民間ノ製鐵事業ト云フモノハ、是ハ五社ニ限ルノデスカ、十一社ハドウナルノデスカ、合同シ

テ日本製鐵會社ガ出來タ曉ニハ此方ノ讓受ケト云フ方ノ形デ行クシ、ソレカラ出來ル迄ハ此基礎トシテ設立スル、一條ノ方ハ五社ト云フコトデスカ

○政府委員(福田庸雄君) 此會社ノ設立當時ニ於キマシテ何社ガ一緒ニナルカ、斯ウ云フ問題ハ具體的ノ問題デゴザイマスガ、大體只今ノ見込ハ五社位ガ合同ニ參加スル

ト云フコトニ決定イタシマシタナラバ、成ルベク早く其事業ヲ基礎ニシテ、兎ニ角此日本製鐵株式會社ヲ作リタイ、斯ウ云フ考ヘ

デゴザイマスガ、此狀況ニ依リマシテ五社以外或ハ只今十一社ト申上ゲテ居リマス中ノ數社モ亦同時ニ此設立ニ參加スルト云フ

コトニ相成ルヤウナ運ビニナルカトモ思ッテ居リマスガ、要スルニ此一條ノ出資ハ此設立當時ニ於テ兎ニ角製鐵事業ノ確立ヲ圖

ル爲ニ、官民ノ事業ヲ基礎ト致シマシテ設立スルト、斯ウ云フ風ニ、此設立ノ基礎觀念ヲ茲ニ第一條トシテ掲ゲタ譯デゴザイマス

○上山滿之進君 極ク簡單ニ伺ヒタイノデスガ、第一條ノ方ハサウスルト日本製鐵株式會社ノ成立迄ノ問題デアッテ、成立後、尙ホ詳シク言ヘバ登記ヲ經タ後ニ製鐵業ヲ合同トカ何トカ云フ方ハ十一條ノ方デ行クノデスネ

○政府委員(福田庸雄君) 左様デゴザイマス

○上山滿之進君 是ハ私誤解シテ居、タノデアリマスガ、日本製鐵株式會社ガ創立委員デ設立ラシテ、サウシテソレデ皆手續ヲ

濟マセテ日本製鐵株式會社ガ成立ッテ、ソレカラ其アトデ其外ノ製鐵事業ガ合同スルト云フ形ニナルノカト私ハ思ッテ居、タノデスガ、實ハサウデヤナイノデスネ、此法律ニ

依ルト……

○政府委員(福田庸雄君) 今ノ御話ノ通りデゴザイマシテ、先ヅ此製鐵所ト數社トガ合同イタシマシテ日本製鐵會社ナルモノガ

出來テ、其後ニ又他所ノ會所ガ漸次參加スルト、斯ウ云フ形ニナルグラウト考ヘテ居リマス

○上山滿之進君 何故日本製鐵會社ト云フ

モノヲ設ケル創立委員ガ出來テ、サウシテ官業ダケデ先以テ製鐵會社ヲ作テ、サウシテ其アトノ、合同シテ來ルカ、來ヌカノ問題ハ後ニ譲ルト云フ方式ヲ探ラズシテ、ドウシテ一ツノ會社ノ例デスガ、一ツカニツノ會社ヲ附ケナケレバ日本製鐵會社ガ成立タヌト云フ風ニ出來タノデアリマセウカ、是ハドナタカラカ一ツ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(福田庸雄君) 大體此日本製鐵株式會社ヲ作リマスルニ付テ、先ヅ製鐵所ヲ民營ニシテ、然ル後ニ之ニ附ケルト云フ考方モアルノデゴザイマスガ、ソレ

デハ唯官營ノ製鐵所ヲ民營ニ移シタト云フヤウナコトデ終ル虞レモアルノデヤナイカト云フ心配モ起ルノデアリマシテ、決シテサウ云フヤウナコトガナイ譯デ、兎ニ角相當ノ會社ヲ集メテ所謂合同ノ形ニ於テ初メテ官ノ出資モ行ヒ、民ノ出資モ行フト云フコトガ此合同ノ目的ヲ達スル上ニ於テ確實性ヲ帶ビテ來ル、斯ウ云フ考ヘ方カラ致シマシテ、初メカラ兎ニ角官民ノ設備ヲ合セテ此會社ヲ作ルノダ、斯ウ云フ趣旨ヲ明ラカニシタ次第デゴザイマス

○上山滿之進君 製鐵事業ノ範圍ト云フノハドウ云フコトデスカ、極ク簡單ニ伺ヒタイ

イ

○政府委員(福田庸雄君) 製鐵事業ノ範圍ハ大體ニ於テ只今製鐵業獎勵法施行令第一條ニ規定イタシテ居ル範圍デゴザイマシテ、製鉄、即チ鉄鐵ヲ作ル事業、鋼材ヲ作ル事業及壓延作業、ソレカラ場合ニ依リマシテ鍛鋼品、鑄鋼品ノ素材ヲ造ル事業竝ニ製鐵ノ複生物、サウ云フヤウナモノノ製造ヲ大體製鐵事業ト考ヘテ居ルノデアリマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 十二條ニ移リマス、御質問ハアリマセスカ、御質疑ガナケレバ十三條ニ移リマス

○江口定條君 此評價審査委員會ト云フモノハ、是ハズト繼續シテ居ル譯ノモノデスカ、一時的ノモノデスカ、合同ヲ今ノ五社若クハ十一社ヲ合併スル際ニ直ニ解散シテ、又他日必要ナ時ニ拵ヘルト云フノデスカ、或ハ審査委員會ト云フヤウナモノガズト繼續シテアル譯ノモノデスカ

○政府委員(福田庸雄君) 此法文ニ規定イタシマシタ通り評價審査委員會ノ權限ニ屬セシメタ事項ハ、詰リ設立當時ノ出資ノ評價ダケデゴザイマセヌデ、將來他ノ會社ヲ合併スルトカ、或ハ買收スルトカ、斯ウ云フ場合ニモ其合併ノ比率、或ハ買收價額ト云フモノニ付テ評價審査委員會ノ議ヲ經ルコ

トヲ必要トスルヤウナ法律ノ立前ニナッテ居リマスノデ、今後ト雖モ永續的ノモノト考ヘテ居リマス、唯全部豫定ノモノヲ合併シテシマヒマシテ、モウ評價審査委員會ニ掛ケル必要ガ無クナッタト云フヤウナ場合ハ、是ハ審査委員會ハ或ハ無クナルカモ知レヌノデゴザイマスガ大體ニ於テ永續的ノ機關デアルト考ヘテ居リマス、唯非常ニ仕事ガ無クナリマシタ時ハ一時人ハ罷メテ貰テ、官制ダケアッテ、又必要ニ依ッテ任命スルト云フコトモ想像イタサレマスガ、兎ニ角此法律ノ規定シテアルヤウナ製鐵設備ガ此會社ニ付キマス場合ニハ、常ニ商工大臣ノ認可ヲ得ナクチャナリマセヌシ、其場合ニハ何レモ評價審査委員會ノ議ヲ經ナケレバナラヌト、斯ウ云フ立前ニナッテ居リマス

○上山滿之進君 製鐵事業ノ評價審査委員會ハ勅令デ其組織、權限ガ定メラレルコトニナッテ居ルノデアリマスガ、此勅令ノ案ハ御出來ニナッテ居ルダラウト思ヒマスカラソレヲ頂戴シタイト思ヒマス

○政府委員(福田庸雄君) 大體草案等ハ一應作ッテ居リマスガ、此處ニ今御配バリスルダケノ材料モゴザイマセヌデスカ、大體今豫定イタシテ居リマス内容ヲ御説明イ

タシタイト思ヒマスガ……

○上山滿之進君 私以外ニモ御希望ノ方ガナイトモ限リマセヌ、今此處デ御請上ダニナルト云フト書取ラネバナラヌノデアリマスガ、書取ルノニ困マルノデアリマス、出來ルナラバ一ツ寫シヲ早ク配付シテ戴キタイノデアリマス、其必要ヲ感ゼラレル方ダケデモ宜シウゴザイマスカラ……

○政府委員(福田庸雄君) 明朝マデニ差上ダラレルト思ヒマス、大體此内容ハ極ク簡單ナモノテゴザイマシテ一應御説明申上ゲマスカ

○上山滿之進君 ハイ

○政府委員(福田庸雄君) 第一條ニ於キマシテ商工大臣ノ監督……審査委員會ナルモノガ商工大臣ノ監督ニ屬シテ、法律ノ第十二條及二十七條ノ規定ニ依ッテ審査委員會ノ權限ニ屬セシメラレル事項ヲ審査スル、斯ウ云フコトヲ謳ヒマシテ、其以下ハ詰リ人數トカ、或ハ委員ノ數トカ、或ハ會長ノコトトカ、幹事ヤ書記ノコトヲ規定スル簡單ナモノニスル積リデ居ルノデアリマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 宜シケレバ第十四條ニ移リマス……御質疑ガナケレバ第十五條ニ移リマス

○子爵立見豐丸君 衆議院ノ速記録ニ依リ

マスト、陸軍大臣カラ此製鐵會社ノ設立ニ

際シマシテ十二箇條ノ要求ガ出テ居リマス
ガ、其時ニ兵器關係ノ設備ハ其儘ニシテ置
クト云フ條項ガアリマスルガ、此處ニアル
此國務大臣ト云フノハ陸軍大臣モ含シテ居
ルノデアリマスカ、此處ニハ軍事上トカ何
トカ云フ文字ガアリマセヌガ……

○政府委員(福田庸雄君) 十五條ノ國務大
臣ハ大體商工大臣ガ主務大臣考ヘテ居リマ
スガ、併シ此設備デ軍事上ノ關係ノアル事
項其他ニ付キマシテハ、無論陸軍大臣ニ協
議ヲシテ之ヲ行フ、協議ヲシテ是ノ認可ヲ
決スルト云フコトニナッテ居リマス

○子爵立見豐丸君 協議ヲスルダケデ、商
工大臣ノ御考ヘデ陸軍大臣ガ知ラナイ中ニ
買収サレルト云フコトガアルカモ知レマセ
ヌガ……

○政府委員(福田庸雄君) ソレハ必ず協議
シテ之ヲ行フ、軍人ニ關スル限リハ協議シ
テ之ヲ行フ、斯ウ云フコトニ決マルダラウ
ト思フノデアリマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 第十六條

○橋本辰二郎君 本條ニ付キマシテハ一應

政府ノ御説明ヲ承ハリタイと思ヒマス、就
中昭和四年法律第二十八號以下ニ付キマシ
テハ、詳細ナル御説明ヲ願ヒタイと思ヒマ

ス

○政府委員(中井勵作君) 此前段ノ政府ノ

製鐵業ニ從事スル者ト申シマスモノハ、官
營ノ製鐵所ノ職員及職工デゴザイマス、其
引繼ニ關シテ退職ノ手當ヲ支給イタサナイ
デ、會社ニ繼續シテ使用イタシマシテ、其
退職ノ場合ニ合ハセテ支給イタシマスト云
フコト、其他職工ノ引繼ニ關シマシテ、會
社ニ於テ選擇シテ引繼ヲ受ケテ、他ノモノ
ハ引繼ヲ受ケナイト云フヤウナコトヲ會社
ハ致サナイヤウニ命令ヲシヤウト云フコト
ガ前段ノ規定デゴザイマス、ソレカラ後段
ノ昭和四年法律云々ト申シマスノハ、ソレ
ハ對支借款ノ關係ノコトデゴザイマシテ、

只今デハ製鐵所特別會計ガ之ニ對スル債權
ヲ有チ、又預金部ニ對シテ債務ヲ有テ居
ルノデアリマスガ、此法律ノ結果ト致シマ
シテ、自然左様ナ對支借款ノ關係ハ一般
會計ニ移ルノデアリマス、サウ致シマスレ
バ、支那ノ公司ヨリ利息ノ支拂ガ出來ナイ
デ、サウシテ一般會計ハ預金部ニ對シテ利
息ノ支拂ヲシナケレバナラスト云フヤウナ
場合ニ其差額ガ出來ルノデアリマスガ、ソ
レダケノモノヲ一應此會社ヨリ政府ニ公納
セシムルト云フ規定デゴザイマス、而シテ
前段ノ退職手當、後段ノ會社ノ公納ヲ致シ

マシタモノハ、次ノ第十七條ニ依リマシテ、

一應ハ會社ガソレヲ支出イタシマスルケレ
ドモ、第十七條ニ依ッテ此會社ノ政府ノ株
式ニ對スル配當額ヨリ控除イタシマスト云
フコトガ第十七條ノ規定デゴザイマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 第十六條、
第十七條ハ政府委員カラ同時ニ御説明ガ
アッタヤウデアリマスガ、別ニ御質疑ガナ
ケレバ……

○上山滿之進君 今ノハ十六條デヤナイノ
デスカ、政府ノ説明ハ十六條ダケデセウ
デスカ、サウデスカ、イヤ、間違ヒテマシ
タ、只今政府委員ノ説明ハ十六條ダケデゴ
ザイマス

○橋本辰二郎君 只今ノ御説明ニ依リマシ
テ、一旦經費ノ負擔ヲ會社ニ支辨セシメ
テ、其會社ガ立替ヘタルモノハ次ノ期ニ於
テ政府ノ持株ニ對スル配當金ヨリ之ヲ控除
スルト云フヤウナ御説明デアッタノデアリ
マス、此對支借款ト云フモノハ、今回ノ製
鐵會社ヲ基トシテ合同スル會社トハ全ク
引離スベキモノデアリマスガ、又ハ此新タ
ニ出來ル會社ニ此借款ヲ負擔セシムルト云
フコトニナルノデアリマスガ

○政府委員(中井勵作君) 此借款ノ債權債

務ノ關係ハ引離スノデゴザイマス、但シ其

契約ニ依リマシテ今日官營ノ製鐵所ニ鑛石
ヲ供給イタシテ居リマスノヲ、此會社ニ供
給セシムルト云フダケノ關係ガ殘ルノデア
リマス

○橋本辰二郎君 左様イタシマス、此借
款ガアルガ故ニ、新會社ハ政府ノ現ニ持
テ居ル所ノ比較的安キ鑛石ヲ得ラレルト云
フ便宜ガアル譯デアリマスガ、サウスルト
ソレニ對シテ相當ナル代價ヲ拂フト云フノ
ハ當然デアリマスガ、ソレハ悉ク政府ノ方
デ負擔ヲスルト云フコトハドウ云フヤウナ
意味デアリマスガ

○政府委員(中井勵作君) 左様ナコトニナ
リマスレバ、斯様ナル規定ハ實ハ要ラナイ
譯ナノデアリマス、到底借款アルガ故ニ安
イ鑛石ヲ取り得ナイ狀況デアリマス、爲ニ
斯様ナ規定ガアルノデゴザイマス、デ同ジ
ク長江筋ノ鑛石ニ致シマシテモ、借款ノ關
係ノナイ鑛石ノ内地ニ對スル供給モ相當ニ
ゴテイマスガ、少クトモソレト同ジ價格ニ
於テ買上ゲマシテ、サウシテソレニ依ッテ
利息モ今回ハ一般會計ニナリマスガ、支拂
ヘルヤウデアリマスレバ斯様ナ規定ガ要ラ
ナイノデゴザイマスガ、到底多額ノ貸付、
而シテ又ソレハ銑鐵及鑛石ノ供給ヲ當デニ

致シテ居リマシタガ、今日ニ於テハ鉄鐵ノ供給ガ無クナツテ、鑛石ノ供給ダケニナリマスカラ、利息ダケデモ貯當リ三圓以上ニナリマスル關係上、其爲ニ鑛石ヲ引續イテ供給ヲ受ケルト云フコトダケハ此會社ニ於テ利便ヲ得マスルケレドモ、其爲ニ安ク買フト云フコトハ到底出來ナイ、又左様ナ場合ニハ一般會計ニ向テ利息ヲ支拂ハシメ得ルノデゴザイマスカラ、其邊ノ所ハ差支ヘナイト考ヘテ居リマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 御質疑ガナケレバ十七條ニ移リマス

○男爵斯波忠三郎君 此意味ハドウ云フコトナンデゴザイマスカ「第九條ノ規定ニ依リ主務大臣ノ爲シタル命令又ハ前條ノ規定ニ依リ解職ノ場合ニ於ケル手當ニ付主務大臣ノ爲シタル命令ニ因リ生ジタル損失ニシテ」云々ト云フノハ……「チヨット」之ヲ御説明願ヒマス

○政府委員(中井勵作君) 是ハ第九條ノ規定ニ依リマシテノ命令ハ軍事上其他公益上必要ナルガ故ニ、是ハ一定量ノ原料ノ貯鑛ヲ致シマスノガ最モ大キナ金額ナノデゴザイマスカ、普通ノ作業上必要ナル數量以上ニ、假リニ八幡ノ工場ニ於テ一箇年分ノ鑛石ノ貯藏ヲ致シマスレバ、約二千萬圓ノ資

金ヲ寢カスコトニナリマス、ソレニ要スル運轉資金ノ利息ヲ計算イタシマスレバ、只今預金部ノ利息ニ致シマシテモ年ニ百萬圓ニナリマス、左様ナモノハ一應政府ノ命令ニ依ッテ此會社ノ損失ト考ヘマシテ、斯様ナ規定ヲ設ケテアルノデリマス、其外ニハ特別ニ軍事上ノ必要ニ依リ特殊ノ研究ヲ命ゼラレテ、ソレハ作業上差當テ必シモ必要デナイケレドモ、特ニ研究ヲ致シマシテ、其爲ニ幾許カノ費用ヲ要シマスレバ、其點ニ付テハ商工省、大藏省トモ協議イタシマシテ、軍部ト關係省ノ協議ニ依ッテ決定シマシタ命令ヲ受ケマスレバ、ソレニ對スル負擔ノ金額ヲ決メマシテ、サウシテ此第十七條ニ依ッテ控除スルト云フ、斯ウ云フヤウナ趣旨ノ規定デゴザイマス

○男爵斯波忠三郎君 大體分リマシタガ、利益金ノアル場合ハ大抵ソレデ控除スレバ宜シイノデアリマスガ、正規ニ配當スルヤウナ現金ガナカッタ場合ハ、矢張り是ハ命令サレタ場合ニハ會社ノ全ク損失トナルノデゴザイマスカ

○政府委員(中井勵作君) 其場合ハ勅令ニ於キマシテ後年度ニ繰越シテ通算シテ控除スルト斯ウ云フヤウナ規定ヲ「命令ノ定ムル所ニ依リ」ト云フヤウナ文句ニナツテ居リ

マスガ、サウ云フ場合ヲ豫想シテ居ルノデゴザイマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 第十八條ニ移リマス

○子爵高橋是賢君 十八條ノ但書以下ヲ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(福田庸雄君) 十八條ノ精神ハ大體此會社ノ設立及其後ニ於キマシテ各社ガ其事業ニ參加イタシマス場合ニ、合併ノ場合ニ準ジテ設立ニ關スル諸稅及財産移轉ニ關スル諸稅ヲ輕減シヤウ、斯ウ云フ趣旨デゴザイマスガ、此但書ノ規定ハ具體的ニ申シマスト、此第十八條第二項ノ不動産又ハ船舶ニ關スル權利ノ取得者ガ、普通ハ不動産ニ付キマシテハ千分ノ三十三、船舶ニ付キマシテハ千分ノ二十トナツテ居リマスノヲ、此規定ニ依リマシテ、合併ニ準ジテ、千分ノ三ニ輕減シヤウ、斯ウ云フ趣旨デゴザイマスガ、更ニ此登錄稅法ノ規定ニ依リマシテ、或場合ニ於キマシテハ、例ヘバ此不動産ニ關スル權利ノ取得ノ中デ、地上權トカ地役權トカ、賃貸借ノ權利デ、極ク期間ノ短イモノガアリマス、サウ云フ期間ノ短イモノノ權利ノ移轉ニ關シマスル稅ハ千分ノ三ヲ千分ノ一ニ規定シテ居ル場合ガアルノデアリマス、ソレデ千分ノ三ヨリ此登錄稅法ノ規定

ガ安イ場合ニ、千分ノ一ノ安イ方ノ稅ヲ取ルコトニナル、斯ウ云フコトヲ規定シタ條項デアリマス

○伊澤多喜男君 此末項ノ「北海道府縣及市町村」云々トアリマス、之ヲ一ツ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(福田庸雄君) 第十八條ノ初ノ規定ガ其國稅ニ付キマシテ合併ニ準ジテ稅ヲ輕減イタス趣旨ヲ規定イタシマシタ關係上、此會社合併ノ場合ニ於キマシテハ地方稅ハ取ラナイト云フ地方稅ノ原則ニナツテ居リマスノデ、此場合ニ於キマシテモ此鈞合ヲ取リマシテ、本稅ガ合併ニ準ジタ以上ハ、地方稅モ合併ノ場合ニ準ジテ稅ヲ取ラナイヤウニスルノガ鈞合上至當デアル、斯ウ云フ考ヘカラ致シマシテ此規定ヲ設ケマシタ

○委員長(子爵井上匡四郎君) 御質疑ハアリマセヌカ、ソレデハ第十九條ニ移リマス

○上山滿之進君 「主務大臣ノ認可ヲ受ケタル事項ヲ變更セントスルトキハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ」トアリマスガ、變更ニハ廢止モ含ンデ居リマスカ

○政府委員(福田庸雄君) 含ンデ居ルト思ヒマス

○上山滿之進君 近頃私ハ斯ウ云フ事柄ニ

シタ

遠ザカテ居リマスガ、變更ト云フ内ニハ廢止ヲ含ムト云フ例ガアリマスガ、私ハドウモナイヤウニ思フノデスガ、私近頃餘リ關係シマセヌカラ能ク存ジマセヌカラ御尋ネシマス

○政府委員(福田庸雄君) 此製鐵業獎勵法第十二條ニモサウ云フ同ジヤウナ規定ガゴザイマシテ、御手許ニ差上ゲテアリマス、此場合ニハ矢張り廢止ノ場合モ含シテ居ルト解釋イタシテ居リマス

○上山滿之進君 製鐵業何法、何條ト云フコトヲ……

○政府委員(福田庸雄君) 製鐵業獎勵法第十二條デゴザイマシテ、御手許ニ配付シテアリマス製鐵業獎勵法關係法規ノ第四條ノ一番終リノ行デアリマス、第四頁……

○上山滿之進君 製鐵業獎勵法全部ヲ讀ンデ居リマセヌカラ間違テ居ルカモ知レマセヌガ、是ハ製鐵業者ヲ保護スル規定デア

ルノデ、認可ヲ受ケタ所ヲ變更セムトスルコトダケデ宜イノデス、廢止シタラ無論問題ハナクナル、獎勵ノ規定ニ何モ關係ハナクナル、ソレデ蓋シ廢止ノ場合ハ事實ニ於テハ起テモ、法ノ適用ノ關係ハ起ラナイト同ジヤウニナルト思フ、今提案ニナッテ居ル法律案ニ依ルト是ハ許可ヲ受ケタ事項ヲ廢

止サレテハ困ルコトガアル、法ノ性質上違フノデソレデモ宜イト云フノデセウカ、ソレカラ尙ホ私ハ法律上ノ用語ヲ近頃忘レマシタケレドモ、變更ト云フモノニ廢止ハ入ッテ居ナイ筈デス、若シ入ッテ居ルトスレバ、變更廢止ト續ケテ書イテアッタ場合ニハ意味ヲ爲サヌト思フ、其邊ヲ伺ヒタイ

○政府委員(福田庸雄君) 私ドモ此具體ノ例ニ付テ考ヘテ見マスルト、例ヘバ同法十一條ニ依リマシテ製鐵事業ヲ讓受ケル認可ヲ主務大臣カラ受ケル、之ヲ全然讓受ヲ止メテシマフ、斯ウ云フコトニナリマシタ場合モ、矢張り認可ヲ受ケマセヌト事業ノ監督上支障ヲ生ズル、斯ウ云フコトニモナリマスノデ、矢張りソレヲ認可ヲ受ケタ事項ニナラヌト云フ場合モ、認可事項ノ變更ダト斯ウ云フ風ニ廣義ニ解シテ然ルベキダト考ヘテ居リマス

○上山滿之進君 製鐵業獎勵法十一條ノ所ニ輸入ノ認可ヲ受ケテ輸入ヲセヌ、詰リ廢止シタ、サウスルト輸入税ノ免除ト云フ特典ガ受ケラレタノデアアル、ソレハチヨットモ構ハナイノデス、今ノ日本製鐵株式會社ノ方ハサウハ行カヌノデ、政府ガ一概ニ公益上ノ目的ヲ以テ或事項ヲ認可スル、其公益上ノ目的ヲ以テ認可ヲシテ、ソレヲ默ッテ

廢止シテ居ルコトデアルト、確ニ法ノ性質上許サレヌ、ダカラ殊ニ廢止ト云フコト、廢止ニ付テモ認可ヲ受ケル、斯ウ云フコトニセヌトドウシテモ辻褄ガ合ハヌヤウニ考ヘマス、ソレデ私ガ伺ッタノハ斯ウ云フ用例ガアリマスガ、若シ用例アリトスレバ、變更ト廢止ト竝ベテ書イテアッタ場合ニハドウ……變更ノ中ニ廢止ガ入ルト云フナラバ變更廢止ト竝ベテ書ク必要ガナイト云フコトニナル、ソコヲ明カニシテ戴キタイ、御即答ヲ必ズシモ請ヒマセヌケレドモ、尙ホ御研究ヲ願ッテ置キマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 第二十條ニ移リマス

○橋本辰二郎君 本條ハ決議取消竝ニ役員解任ノ權利ヲ主務大臣ガ握ルト云フコトヲ規定シテアルモノデアリマスガ、此決議ノ取消、若クハ役員ノ解任ト云フコトハ、株主總會ノ決議ヲ經ズシテ主務大臣ノ單獨ノ裁量ニ依ッテ爲シ得ベキコトト解シマスルガ、左様デアリマスカ

○政府委員(福田庸雄君) 法ノ規定ニ該當イタシマス場合ニハ、單獨ニ爲シ得ルコトト思ヒマス

○橋本辰二郎君 左スレバ公益ヲ害スルト云フコトハ、其範圍ガ廣汎ニ互ッテ、各自ノ

意思ニ依ッテ其解釋ガ自然異ルモノト思ハレル、又認メルト云フコトハ、是ハ主觀的デアッテ其人ノ考ヘ次第デ如何ニモナルコトデアリマスノデ、要スルニ此會社ノ決議竝ニ役員ノ解任ト云フコトハ、主務大臣ノ意見ニ依ッテ左右セラレルモノデアルト云フコトノ規定デアルト解シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(福田庸雄君) 法令、定款ニ違反シ若クハ公益ヲ害スト、斯ウ云フ風ニ認定サレタラバ御話ヲ通りニナルト思ヒマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 別ニ御質疑モアリマセヌカ……無ケレバ第二十一條ニ移リマス……第二十二條ニ移リマス

○橋本辰二郎君 本條ノ罰則ハ百圓以上千圓以下トシデアリマスルガ、是ハ他ニモ例ノアルコトトハ思ハレマスガ、餘リ輕キニ失シテ居ルデハナイデアリマスカ

○政府委員(福田庸雄君) 大體他ノ先例ニ依リマシタノデ、ソレダケヲ同ジヤウナ場合ニ重クスル譯ニモ行カナイト云フコトデ、大體外ノ諸立法例ニ依リマシタ譯デゴザイマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 第二十三條

○上山滿之進君 第二十三條ノ規定ダト、罰金ヲ、百圓以下ノ過料ヲ食フダケデアアルノ

デスガ、サウスルト其商號ハドウナルデスカ、是ハ法律論ヲ聞キタイデスガ、商號ハ矢張り百圓罰金サヘ出セバ何時迄モ續ケテ居ラレルト云フコトニナルノデスカ

○政府委員(福田庸雄君) 罰金ヲ受ケテ商號ヲ使フデ居レバサウ云フコトニナルモノト思ヒマスガ、此商號ヲ變更ヲシナイ場合ニハ、此會社ガ民事訴訟法ニ依リマシテ、此商號ノ使用差止メノ訴訟ヲ爲スコトガ出來ルト考ヘテ居リマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 二十四條……御質疑ガナケレバ附則ニ移リマス、第二十五條……第二十六條

○上山滿之進君 チョット第二十五條ニ戻リマスガ、是ハ何時頃デアリマスカ、施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ定ムト云フノハ……

○政府委員(福田庸雄君) 成ルベク速ニ施行イタシマシテ、設立委員其他ヲ任命イタシマシテ、會社ノ實現ニ努メルヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

○上山滿之進君 凡ソ何時頃ノ御見込デアリマスカ

○政府委員(福田庸雄君) 大體其附則ノ勅令モ規定イタサクチャナラヌノデ、成ルベク準備出來次第デゴザイマスガ、四月中旬ニハ施行イタシタイト考ヘテ居リマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 第二十六條……第二十七條……第二十八條

○伊澤多喜男君 殘餘ノ株式ト云フノハドノ位デゴザイマスカ

○政府委員(福田庸雄君) 只今資本ノ總額ヲ明確ニ極メテ居ル譯デゴザイマセヌガ、大體御手許ニ此豫定資本額ノ數字ノ表ヲ差上ゲテアルト思ヒマスガ、其豫定ニ依リマスト、二千四百萬圓位ヲ公募スルヤウナ見込ミニナッテ居ルノデゴザイマスガ……

○内藤久寛君 募集ハドウ云フ手續デ募集ニナリマスカ

○政府委員(福田庸雄君) 普通ノ手續ニ依リマシテ、公募スル積リデ居リマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) 第二十九條……第三十條……第三十一條……第三十二條、是ニテ逐條ノ質問ヲ終了イタシマシタ

○子爵高橋是賢君 ズット前ニ遡リマスガ、御質問申上ゲテ宜シウゴザイマスカ

○委員長(子爵井上匡四郎君) 宜シウゴザイマス

○子爵高橋是賢君 ソレハ第十九條ノ上山委員ノ御質問ガアリマシタガ、政府委員カラハ何等確タル御答辯ガナイヤウニ思ヒマシタノデスガ、此變更ト申スコト、是トソレカラ上山サンノ御尋ガアッタ廢止ノ場合

ト云フコトデアリマシタガ、其廢止ノ場合ハ此十五條ニ規定シテアル、變更ト申シマスレバ全然廢止デナク、或形ヲ變ヘル、條件ヲ變ヘルト云フコトニ私共心得マス、是ハドウ云フ風ニ心得テ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(福田庸雄君) 此第十五條ノ關係ハ事業ノ廢止若クハ休止デゴザイマス、第十九條ノ場合ハ認可ヲ受ケタル事項ノ變更デゴザイマシテ、此處ハ少シ觀念ガ違フト思ヒマス、サウシテ私共ノ解釋ト致シマシテハ、十九條デ認可ヲ受ケタル事項ヲ變更セムトスル時、此規定ニ依リマシテ認可ヲ受ケタル事項ヲ廢止スル時、廢メル時、斯ウ云フコトモ含マレルモノト解釋イタシテ居リマス

○子爵高橋是賢君 今或事業ノ一項ヲ加ヘルト云フ場合ニハ、即チ十九條ニ依ッテ認可ヲ得ルコトニナルノデスカ、或ハソレヲ廢メルト云フ場合ハ、ドチラニ據ルノデスカ、事業ノ一部デス

○政府委員(福田庸雄君) 現存スル事業ノ一部ヲ廢メルト云フ場合ニハ、十五條ニ該當スル譯デアリマス

○上山滿之進君 先刻私ハ十五條ノ變更ト云フ文字ノ包容スル範圍ニ付テ質問ヲ致シマシテ、サウシテ尙ホ後ノ機會ニ御返事下スデ宜シイト云フコトデ、實ハ差控ヘマシタノデスガ、今政府委員ノ御答辯ニ依ルト、矢張り依然トシテ初メニ仰シヤッタコトヲ主張サレルラシク思ヒマスガ、サウスルト私ノ聞カナケレバナラヌノハ、變更ト云フ場合ニ對スル、含ンデ居ル例ヲ御示シテ願ヒタイ、製鐵業獎勵法ノ例ハ、私ハサキ説明シタヤウナ譯デ例ニハナラヌノデス、アレハ廢止シテ放シデ宜イノデス、サウスルトアノ獎勵金、イヤ何方免除、輸入税ノ免除ヲ受ケラレナイト云フダケノ話デアリマス、構ハヌノデス、是ハ例ニ御引キナリマシタケレドモ、是ハ例ニナラヌ、デ今問題ニナッテ居ル法律案ハ、公益認可……公益認可ト云フノハ少シ變ナ言葉デスケレドモ、公益ヲ目的トシテ認可シタ場合ガアル、廢止サレテハ困ル場合ガアル、ソレデ例ニナラヌノデスカラ、其例ヲ一ツ御示シテ願ヒタイ

○政府委員(福田庸雄君) 先程唯私共ノ解釋ヲ申上ゲマシタガ、尙ホ具體的ノ例ニ付テ説明セヨト云フ御話デゴザイマシテ、只今取調中デゴザイマス、後刻御返答申上ゲルコトニ致シマス

○上山滿之進君 ソレデハ別ノ機會ニ御調

ガ出來テカラ又伺ヒマス、同時ニ私ハ確カ
舊イ記憶デスケレドモ、廢止變更ト竝ベテ
書クノハアリ得ルト心得テ居リマス、矢張
リ變更ト云フコトニ書イタ場合ヲモ御調べ
ヲ願ヒタイ、共ニ御調べヲ願ヒタイ

○委員長(子爵井上匡四郎君) 製鐵業獎勵

法中、之ニ付テハ別ニ内容ニ付テ御質
問……、デハ本日ハ此程度ニ止メマス、明日
ハ午前十時カラ開會ヲ致シマス

午後三時五十四分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵井上匡四郎君

副委員長 男爵斯波忠三郎君

委員

侯爵中御門經恭君

侯爵德川 賴貞君

伯爵松木 宗隆君

子爵大久保 立君

子爵立見 豐丸君

子爵高橋 是賢君

男爵四條 隆英君

上山滿之進君

伊澤多喜男君

男爵伊藤 一郎君

馬場 鎮一君

內藤 久寬君

江口 定條君

橋本辰二郎君

水野甚次郎君

國務大臣

商工大臣 男爵中島久萬吉君

政府委員

商工政務次官 岩切 重雄君

商工參與官 松村 光三君

商工省鑛山局長 福田 庸雄君

商工書記官 新倉 利廣君

製鐵所長官 中井 勵作君

製鐵所技監 野田 鶴雄君

臨時產業合理局事務官 長崎榮十郎君

昭和八年三月二十四日印刷

昭和八年三月二十五日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局